

次世代育成支援を進めるためのアンケート調査

報告書

平成 26 年 3 月

泉大津市

目次

I	調査及び報告書の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の実施概要	1
3.	報告書の構成	2
4.	報告書の読み方	2
II	調査結果	3
II-1	就学前児童	3
1.	家族構成及び育児環境の状況	3
2.	保護者の就労状況及び今後の意向	11
3.	定期的な教育・保育サービスの利用状況及び希望時間	15
4.	病児・病後児保育の利用状況及び利用希望	22
5.	定期的な教育・保育サービスの利用希望	26
6.	土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望	29
7.	仕事と子育ての両立について	31
8.	小学校就学後の放課後の過ごし方の希望	35
9.	「一時預かり」の利用状況及び利用希望	37
10.	地域の子育て支援の利用状況及び利用希望	42
11.	子育てに関する情報や事業の認知度などについて	45
II-2	小学生	47
1.	家族構成及び育児環境の状況	47
2.	保護者の就労状況及び今後の意向	54
3.	仲よし学級の利用について	57
4.	病児・病後児保育の利用状況及び利用希望	61
5.	「一時預かり」の利用状況及び利用希望	64
6.	仕事と子育ての両立について	67
7.	子どもの普段の過ごし方	70
8.	お子さんの就学前の教育・保育	74
(参考)	調査結果を用いたニーズ量推計手順概略	78

I 調査及び報告書の概要

1. 調査の目的

本市では、平成 27 年度から始まる予定の「子ども・子育て支援法」に基づく新たな制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下、次の世代を担う子どもの育成やその家族の支援などを目的とする新たな計画を策定します。本調査は計画策定の基礎データとするため、2つの目的で実施しました。

- ①就学前児童及び小学生の保護者の子育てに関する意識・意見を把握すること。
- ②子ども・子育て支援事業計画で定める教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業量を推計する基礎データを得ること。

2. 調査の実施概要

項目	区分	配付数	回収数	回収率
調査対象	就学前	1,500 票	746 票	49.7%
	小学生	500 票	207 票	41.4%
対象者の抽出方法	住民基本台帳からの無作為抽出			
調査期間	平成 25 年 11 月 11 日 ~ 平成 25 年 12 月 13 日			
調査方法	郵送による配付・回収			

<小学校区別の配布数・回収数>

就学前児童	戎	旭	穴師	上條	浜	条東	条南	楠	合計
配布数（人）	211	195	208	173	121	154	249	189	1,500
回収数（人）	86	111	97	69	71	69	117	96	746
回収率（%）	40.8%	56.9%	46.6%	39.9%	58.7%	44.8%	47%	50.8%	49.7%
小学生	戎	旭	穴師	上條	浜	条東	条南	楠	合計
配布数（人）	58	74	58	65	56	47	73	69	500
回収数（人）	23	26	22	29	25	15	28	31	207
回収率（%）	39.7%	35.1%	37.9%	44.6%	44.6%	31.9%	38.4%	44.9%	41.4%

*校区名未回答は就学前児童で 30 名、小学生で 8 名（非表示）

3. 報告書の構成

報告書は以下の構成となっています。

I 調査及び報告書の概要
調査の目的、実施概要とともに、報告書の構成と読み方を記載しています。
II 調査結果
<p>調査目的の1つ「子育てに関する意識・意見を把握する設問」について、「II-1 就学前児童」「II-2 小学生」に区分して調査結果を記載しています。</p> <p>調査目的の2つ目「国が定めたニーズ量推計に用いる設問（国の必須項目）」については、該当する設問に「ニーズ量推計基礎データ」と表示しています。</p>
(参考) 調査結果を用いたニーズ量推計手順概略
調査結果を用いたニーズ量推計の算出手順を記載しています。(手順に基づき算出するニーズ量推計値は別途)

4. 報告書の読み方

調査の分析結果を読む際の留意点は、次のとおりです。

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字はすべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数第1位まで表記します。このため、各項目の合計が100%にならないこと、複数項目の合算値が0.1%の範囲で異なること、複数回答の設問では各項目の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果又は回答者が皆無であることを表します。
- 回答者を限定する設問は、回答者数が極端に少ない場合があり、結果の取り扱いに注意が必要です。

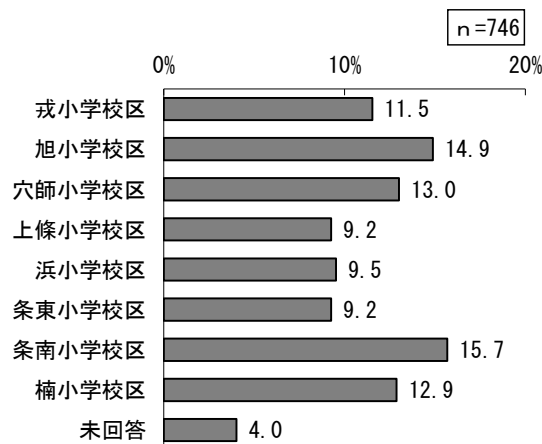
Ⅱ 調査結果

Ⅱ-1 就学前児童

1. 家族構成及び育児環境の状況

問1 あなたがお住まいの小学校区名をお答えください。（1つに○）

- 小学校区別の回答者割合は、「上條小学校区」「浜小学校区」「条東小学校区」は9%台、その他の校区は10%台です。



- 回答者の小学校区別割合は、実際の校区別の対象児童数割合と概ね同じ割合となっています。

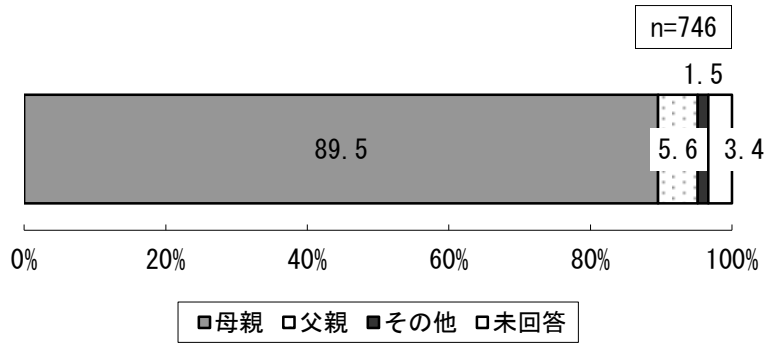
（参考）実際の0～5歳児小学校区別割合（h25.4.1）

戎	旭	穴師	上條	浜	条東	条南	楠
14.2%	12.7%	13.9%	11.6%	8.2%	10.4%	16.4%	12.6%

問2 調査にお答えいただく方はどなたですか。（あて名のお子さんからみた関係）（1つに○）

<ニーズ量推計基礎データ>

○ 調査への回答者は、「母親」89.5%です。

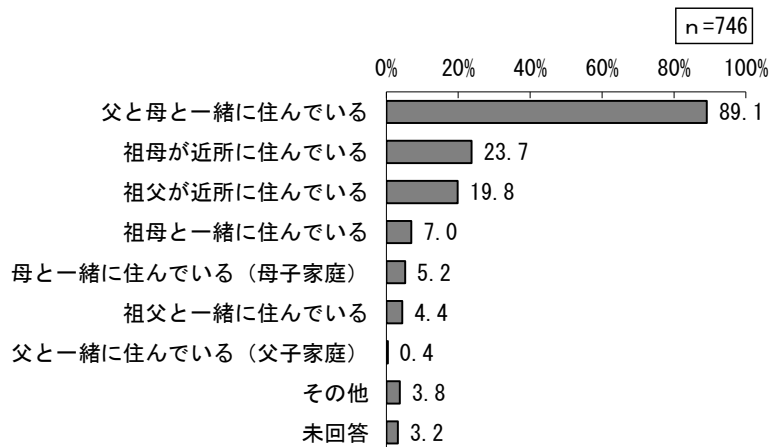


○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問3 あて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。（あて名のお子さんから見た関係）
また、近所に祖父母が住んでいますか。（あてはまる番号すべてに○）

<ニーズ量推計基礎データ>

○ 家庭の状況は、「父と母と一緒に住んでいる」89.1%が最も多く、「祖母が近所に住んでいる」23.7%、「祖父が近所に住んでいる」19.8%が続きます。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問4 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。（1つに○）

<ニーズ量推計基礎データ>

○ お子さんの年齢は「0歳」～「5歳」とも14～17%台で概ね均等です。（年齢はh25.4.1時点）

○ 回答者の小学校区別年齢割合は下表のとおりです。

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	未回答
全体	746	132	120	118	126	120	105	25
	100.0	17.7	16.1	15.8	16.9	16.1	14.1	3.4
戎小学校区	86	16	10	14	14	17	15	0
	100.0	18.6	11.6	16.3	16.3	19.8	17.4	0.0
旭小学校区	111	21	17	15	22	17	19	0
	100.0	18.9	15.3	13.5	19.8	15.3	17.1	0.0
穴師小学校区	97	20	20	17	16	17	7	0
	100.0	20.6	20.6	17.5	16.5	17.5	7.2	0.0
上條小学校区	69	9	14	10	14	11	11	0
	100.0	13.0	20.3	14.5	20.3	15.9	15.9	0.0
浜小学校区	71	14	10	15	15	9	8	0
	100.0	19.7	14.1	21.1	21.1	12.7	11.3	0.0
条東小学校区	69	15	9	8	12	15	10	0
	100.0	21.7	13.0	11.6	17.4	21.7	14.5	0.0
条南小学校区	117	19	18	21	19	19	21	0
	100.0	16.2	15.4	17.9	16.2	16.2	17.9	0.0
楠小学校区	96	16	19	18	14	15	14	0
	100.0	16.7	19.8	18.8	14.6	15.6	14.6	0.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

○ 回答した児童年齢割合は、実際の年齢別割合と概ね同じ割合となっています。

（参考）実際の年齢別人口割合（h25.9.30）

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
16.6%	16.5%	17.2%	15.9%	16.7%	17.2%

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問5 あて名のお子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。（あて名のお子さんからみた関係）（1つに○）

- 子育てを主に行っている方は、「主に母親」47.3%、「父母ともに」46.9%が多くなっています。
- 年齢別のクロス集計結果をみると、2歳では「主に母親」がやや多く、3歳では、「父母ともに」がやや多くなっています。小学校区別の結果は全体結果と概ね同じ傾向です。

	合計	父母とも	主に父親	主に母親	主に祖母	その他	未回答
全体	746	350	3	353	5	9	26
	100.0	46.9	0.4	47.3	0.7	1.2	3.5
0歳	132	65	1	65	1	0	0
	100.0	49.2	0.8	49.2	0.8	0.0	0.0
1歳	120	55	0	64	0	0	1
	100.0	45.8	0.0	53.3	0.0	0.0	0.8
2歳	118	48	0	69	0	1	0
	100.0	40.7	0.0	58.5	0.0	0.8	0.0
3歳	126	75	2	46	0	3	0
	100.0	59.5	1.6	36.5	0.0	2.4	0.0
4歳	120	59	0	56	3	2	0
	100.0	49.2	0.0	46.7	2.5	1.7	0.0
5歳	105	47	0	53	1	3	1
	100.0	44.8	0.0	50.5	1.0	2.9	1.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問6 もう1人以上の子どもを生みたいと思いますか。（1つに○）

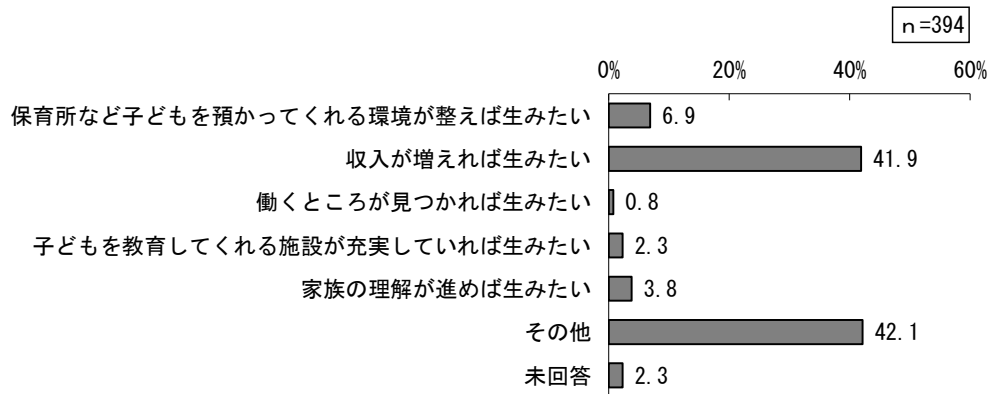
- もう1人以上の子どもを生みたいと思うかについて、「生みたいと思う」42.1%、「生みたいとは思わない」52.8%です。
- 年齢別のクロス集計結果をみると、0～1歳では「生みたいと思う」がやや多く、2歳以上では「生みたいとは思わない」がやや多くなっています。小学校区別の結果は全体結果と概ね同じ傾向です。

	合計	生みたい と思う	生みたい とは思わ ない	未回答
全体	746	314	394	38
	100.0	42.1	52.8	5.1
0歳	132	77	54	1
	100.0	58.3	40.9	0.8
1歳	120	69	51	0
	100.0	57.5	42.5	0.0
2歳	118	55	61	2
	100.0	46.6	51.7	1.7
3歳	126	49	73	4
	100.0	38.9	57.9	3.2
4歳	120	37	80	3
	100.0	30.8	66.7	2.5
5歳	105	27	74	4
	100.0	25.7	70.5	3.8

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

問6-1 問6で「2. 生みたいとは思わない」を選んだ方におうかがいします。どのような環境を整えれば、もう1人以上の子どもを生みたいと思いますか。（あてはまる番号1つに○）

○ もう1人以上の子どもを生みたいと思う環境は、「その他」42.1%、「収入が増えれば生みたい」41.9%が多くなっています。



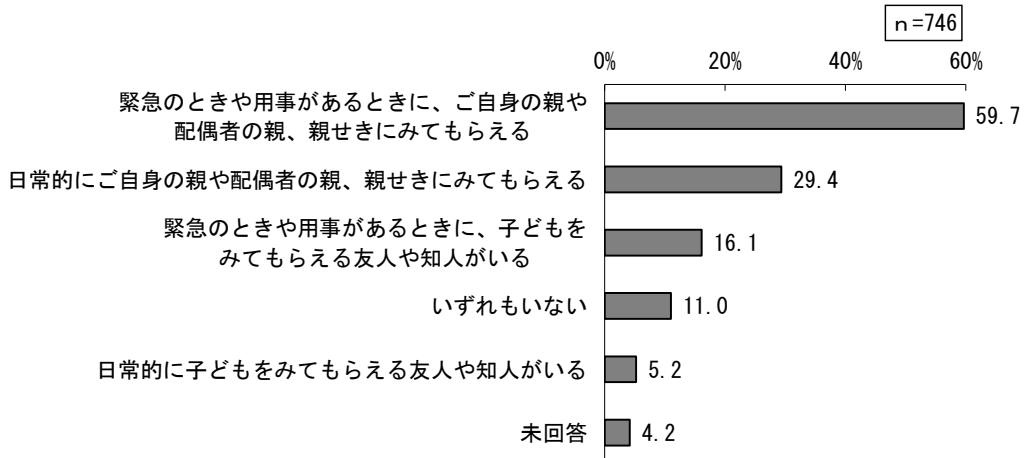
○ 「その他」での主な意見をまとめると次のとおりです。

- ・ 保育料の無料化
- ・ 病気などの時にすぐに預かってもらえる人が近くにいること
- ・ 妊娠、授乳での医療援助を受けられること
- ・ 子ども医療、幼稚園補助の充実

○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問7 日頃、あて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

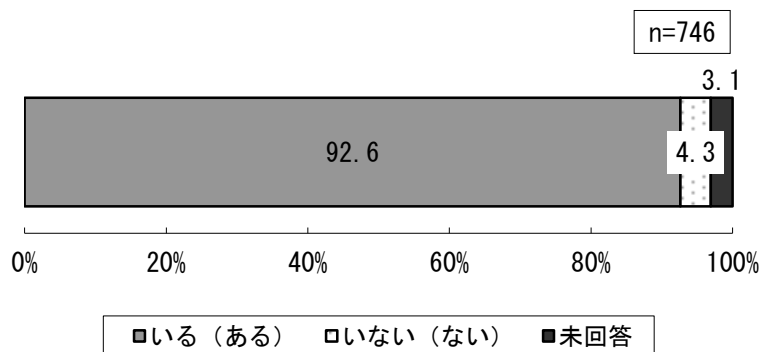
○ お子さんの面倒をみてもらえる人の有無は、「緊急のときや用事があるときに、ご自身の親や配偶者の親、親せきにみてもらえる」59.7%が最も多くなっています。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問8 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（1つに○）

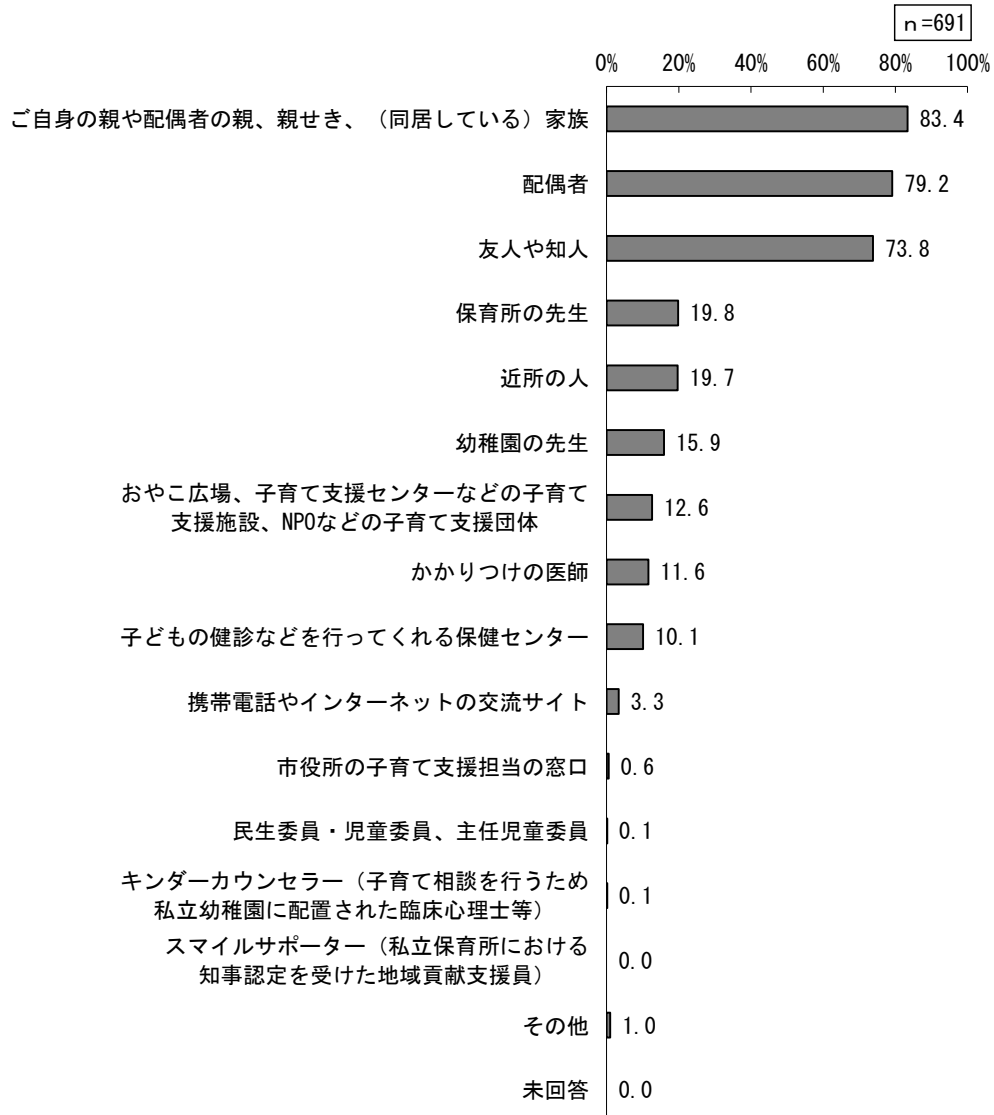
○ 気軽に相談できる人や相談できる場所の有無は、家庭の状況は、「いる（ある）」92.6%です。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問8-1 問8で「1. いる（ある）」を選んだ方におうかがいします。気軽に相談できる人や場所はどこですか。（あてはまる番号すべてに○）

○ 気軽に相談できる人や相談できる場所の有無は、家庭の状況は、「ご自身の親や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」83.4%、「配偶者」79.2%、「友人や知人」73.8%が多くなっています。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、3歳以上では「幼稚園の先生」がやや多く、20%台です。

2. 保護者の就労状況及び今後の意向

※この調査では、「フルタイム」は1週間に5日程度で1日に8時間程度の就労。「パート・アルバイト・内職」は「フルタイム」以外の就労とします。

問9 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を、母親、父親それぞれについてお答えください。（ひとり親家庭の場合は該当する設問のみ回答）

<ニーズ量推計基礎データ>

- 母親の就労状況は「以前は就労していたが、現在は働いていない」43.8%が最も多く、「パート・アルバイト・内職などで働いている」21.4%、「フルタイムで働いている」15.5%と続きます。
- 父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」83.8%です。

	合計	フルタイムで働いている	フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	パート・アルバイト・内職などで働いている	パート・アルバイト・内職などで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	以前は働いていたが、今は働いていない	これまで働いたことがない	未回答
母親	746	116	52	160	13	327	36	42
	100.0	15.5	7.0	21.4	1.7	43.8	4.8	5.6
父親	746	625	1	7	0	3	0	110
	100.0	83.8	0.1	0.9	0.0	0.4	0.0	14.7

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、母親の0～1歳では「以前は就労していたが、現在は働いていない」が50～60%台と多くなっています。

問10 問9の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに〇)

<ニーズ量推計基礎データ>

- 母親のパート・アルバイト等の方のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望」43.4%が最も多く、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」34.1%と続きます。
- 父親のパート・アルバイト等の方はフルタイム、パートタイムへの転換希望がみられます。

	合計	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望	パート・アルバイト・内職などをやめて子育てや家事などに専念したい	未回答
母親	173	13	59	75	12	14
	100.0	7.5	34.1	43.4	6.9	8.1
父親	7	2	2	2	0	1
	100.0	28.6	28.6	28.6	0.0	14.3

- 母親の子ども年齢別のクロス集計結果をみると、1~2歳の「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」がやや多くなっています。

母親	合計	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望	パート・アルバイト・内職などをやめて子育てや家事などに専念したい	未回答
全体	173	13	59	75	12	14
	100.0	7.5	34.1	43.4	6.9	8.1
0歳	13	3	3	5	0	2
	100.0	23.1	23.1	38.5	0.0	15.4
1歳	21	0	12	6	3	0
	100.0	0.0	57.1	28.6	14.3	0.0
2歳	34	1	14	10	4	5
	100.0	2.9	41.2	29.4	11.8	14.7
3歳	33	3	6	21	1	2
	100.0	9.1	18.2	63.6	3.0	6.1
4歳	39	3	12	20	3	1
	100.0	7.7	30.8	51.3	7.7	2.6
5歳	33	3	12	13	1	4
	100.0	9.1	36.4	39.4	3.0	12.1

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

問11 問9の(1)または(2)で「5.」または「6.」(就労していない方)を選んだ方にうかがいます。働きたいという希望はありますか。(1つに○。枠内に具体的な数字を記入)

<ニーズ量推計基礎データ>

- 現在は働いていない母親の就労希望は「1年より先で、子どもが大きくなったら就労したい」50.4%が最も多く、「すぐにでももしくは1年以内に希望」24.5%、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」22.9%と続きます。
- 現在は働いていない父親の就労希望は、「すぐにでももしくは1年以内に希望」66.7%です。

	合計	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	1年より先、一番下の子どもが、●歳になったときに働きたい	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	未回答
母親	363	83	183	89	8
	100.0	22.9	50.4	24.5	2.2
父親	3	0	0	2	1
	100.0	0.0	0.0	66.7	33.3

- 「一番下の子どもが大きくなったら就労したい」の方の子どもが何歳になった時に就労したいかは、0歳の母親は「3歳」が最も多く、1歳以上では「6歳以上」が最も多くなっています。

	合計	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上	未回答
全体	183	4	8	34	24	13	94	6
	100.0	2.2	4.4	18.6	13.1	7.1	51.4	3.3
0歳	37	3	3	12	8	3	7	1
	100.0	8.1	8.1	32.4	21.6	8.1	18.9	2.7
1歳	44	0	0	13	5	4	21	1
	100.0	0.0	0.0	29.5	11.4	9.1	47.7	2.3
2歳	22	1	4	0	1	0	14	2
	100.0	4.5	18.2	0.0	4.5	0.0	63.6	9.1
3歳	24	0	0	4	2	3	15	0
	100.0	0.0	0.0	16.7	8.3	12.5	62.5	0.0
4歳	31	0	0	3	7	2	18	1
	100.0	0.0	0.0	9.7	22.6	6.5	58.1	3.2
5歳	24	0	1	1	1	1	19	1
	100.0	0.0	4.2	4.2	4.2	4.2	79.2	4.2

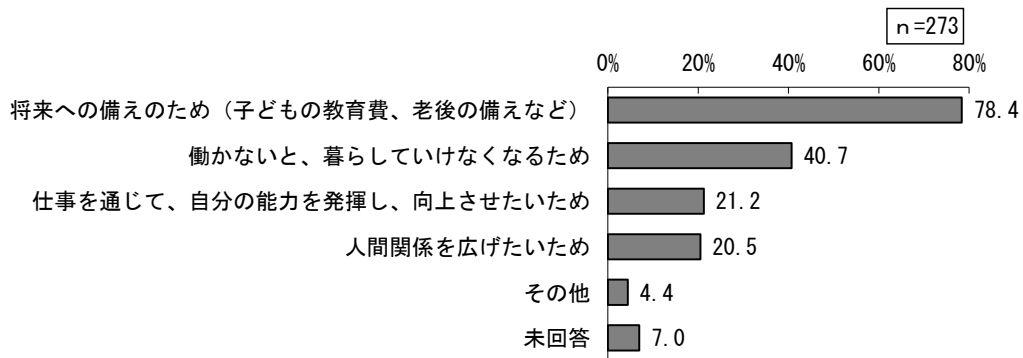
※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 「すぐにでも、もしくは1年以内に希望」の母親の希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト・内職など」91.0%が多く、1週あたり就労日数は「4日」ないし「3日」、1日あたり就労時間は「5時間以上～6時間未満」ないし「6時間以上～7時間未満」が多くなっています。

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問11-1 問11の(1)または(2)で、「2.」または「3.」を選んだ方（今後働きたいと考えておられる方）におうかがいします。働きたい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 現在は働いていない母親の就労希望は「将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど）」78.4%が最も多く、他を大きく上回っています。



- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。



3. 定期的な教育・保育サービスの利用状況及び希望時間

問 12 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（1つに○）

<ニーズ量推計基礎データ>

- 定期的なサービス利用の状況は、「利用している」65.0%、「利用していない」31.9%です。
- 年齢別のクロス集計結果をみると、0～1歳では「利用していない」が60～70%台と多くなっています。小学校区別では全体結果と概ね同じ傾向です。

	合計	利用して いる	利用して いない	未回答
全体	746	485	238	23
	100.0	65.0	31.9	3.1
0歳	132	29	103	0
	100.0	22.0	78.0	0.0
1歳	120	47	73	0
	100.0	39.2	60.8	0.0
2歳	118	72	46	0
	100.0	61.0	39.0	0.0
3歳	126	121	5	0
	100.0	96.0	4.0	0.0
4歳	120	116	4	0
	100.0	96.7	3.3	0.0
5歳	105	99	6	0
	100.0	94.3	5.7	0.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

問12-1 問12で「1. 利用している」を選んだ方におうかがいします。あて名のお子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日（月曜日から金曜日）に定期的に利用されているサービスをお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

<ニーズ量推計基礎データ>

- 主に利用しているサービスは、「幼稚園（通常就園時間）」37.9%、「認可保育所（市に申し込んで入る保育所）」34.4%です。
- 年齢別のクロス集計結果をみると、0～2歳では「認可保育所（市に申し込んで入る保育所）」が最も多く、「おやこ広場、子育て支援センターなど子育ての仲間が集まる場」が続きます。
- 3歳以上では「幼稚園（通常就園時間）」が50%前後を占め、「認可保育所（市に申し込んで入る保育所）」、「幼稚園の預かり保育」が続きます。小学校区別は全体結果と概ね同じ傾向です。

（表は次ページ）

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

	合計	幼稚園 （通常の 就園時間 だけ利用 している）	幼稚園＋ 幼稚園の 預かり保 育（通常 の就園時 間に利用 し、さら に時間を 延長し て、定期 的に預 かってい る）	認可保育 所（市に 申し込ん で入る保 育所）	認定こど も園（施 設の中に 幼稚園と 保育所が ある施 設）	家庭的保 育（保育 士などが その自宅 などで子 どもを預 かるサー ビス）	事業所内 保育施設 （会社や 病院が主 に従業員 のために 子どもを 預かる施 設）	市が認定 した保育 施設（認 可外だ が、市が 定める基 準を満た した施 設）
全体	485 100.0	184 37.9	61 12.6	167 34.4	55 11.3	1 0.2	7 1.4	8 1.6
0歳	29 100.0	2 6.9	0 0.0	14 48.3	0 0.0	0 0.0	1 3.4	0 0.0
1歳	47 100.0	1 2.1	1 2.1	21 44.7	10 21.3	0 0.0	0 0.0	3 6.4
2歳	72 100.0	3 4.2	1 1.4	47 65.3	7 9.7	0 0.0	3 4.2	2 2.8
3歳	121 100.0	65 53.7	9 7.4	36 29.8	16 13.2	0 0.0	2 1.7	0 0.0
4歳	116 100.0	65 56.0	27 23.3	25 21.6	15 12.9	0 0.0	1 0.9	2 1.7
5歳	99 100.0	47 47.5	23 23.2	24 24.2	7 7.1	1 1.0	0 0.0	1 1.0

	合計	その他の 認可外の 保育施設	居宅訪問 型保育 （ベビー シッター などが自 宅を訪問 して子ど もをみて くれる サービ ス）	おやこ広 場、子育 て支援セ ンターな ど子育て の仲間が 集まる場	ファミ リー・サ ポート・ センター （セン ターに登 録してい る近所の 人が子ど もをみて くれる サービ ス）	その他	未回答
全体	485 100.0	3 0.6	0 0.0	32 6.6	2 0.4	10 2.1	3 0.6
0歳	29 100.0	0 0.0	0 0.0	10 34.5	0 0.0	3 10.3	0 0.0
1歳	47 100.0	1 2.1	0 0.0	10 21.3	0 0.0	0 0.0	1 2.1
2歳	72 100.0	1 1.4	0 0.0	11 15.3	0 0.0	2 2.8	1 1.4
3歳	121 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0
4歳	116 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9	0 0.0	1 0.9	0 0.0
5歳	99 100.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	3 3.0	1 1.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問 12-2 問 12 で「1. 利用している」を選んだ方におうかがいします。平日に定期的に利用している幼稚園や保育所などについて、（1）もっとも多いパターンとして現在の利用状況、（2）希望としてはどのくらい利用したいかをそれぞれお答えください。（枠内に具体的な数字と時間帯を記入）つけた方にうかがいます。

<ニーズ量推計基礎データ>

○ サービス利用の現在と希望の比較では、1 週あたり日数は、現在、希望とも「5 日」が最も多くなっています。

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	未回答
現在	485 100.0	19 3.9	15 3.1	6 1.2	9 1.9	371 76.5	50 10.3	15 3.1
希望	485 100.0	5 1.0	10 2.1	7 1.4	8 1.6	276 56.9	71 14.6	108 22.3

○ 1 日あたり利用時間は、0~2 歳では現在と希望が概ね同様ですが、3 歳以上では希望の方がやや長くなっています。

現在	合計	3時間未満	3時間以上 ~4時間未 満	4時間以上 ~5時間未 満	5時間以上 ~6時間未 満	6時間以上 ~7時間未 満	7時間以上 ~8時間未 満	8時間以上 ~9時間未 満	9時間以上 ~10時間 未満	10時間以上 ~11時 間未満
全体	485 100.0	21 4.3	10 2.1	7 1.4	160 33.0	35 7.2	41 8.5	65 13.4	59 12.2	49 10.1
0歳	29 100.0	7 24.1	0 0.0	0 0.0	1 3.4	3 10.3	5 17.2	2 6.9	4 13.8	2 6.9
1歳	47 100.0	7 14.9	1 2.1	0 0.0	2 4.3	1 2.1	7 14.9	17 36.2	5 10.6	3 6.4
2歳	72 100.0	7 9.7	0 0.0	2 2.8	4 5.6	1 1.4	9 12.5	14 19.4	12 16.7	16 22.2
3歳	121 100.0	0 0.0	0 0.0	2 1.7	52 43.0	12 9.9	6 5.0	11 9.1	15 12.4	13 10.7
4歳	116 100.0	0 0.0	5 4.3	2 1.7	51 44.0	12 10.3	9 7.8	12 10.3	14 12.1	4 3.4
5歳	99 100.0	0 0.0	4 4.0	1 1.0	49 49.5	6 6.1	5 5.1	9 9.1	9 9.1	11 11.1

希望	合計	3時間未満	3時間以上 ~4時間未 満	4時間以上 ~5時間未 満	5時間以上 ~6時間未 満	6時間以上 ~7時間未 満	7時間以上 ~8時間未 満	8時間以上 ~9時間未 満	9時間以上 ~10時間 未満	10時間以上 ~11時 間未満
全体	485 100.0	13 2.7	6 1.2	6 1.2	21 4.3	61 12.6	63 13.0	85 17.5	52 10.7	35 7.2
0歳	29 100.0	5 17.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.9	2 6.9	3 10.3	5 17.2	1 3.4
1歳	47 100.0	4 8.5	1 2.1	1 2.1	0 0.0	2 4.3	2 4.3	15 31.9	5 10.6	3 6.4
2歳	72 100.0	4 5.6	2 2.8	1 1.4	0 0.0	0 0.0	5 6.9	12 16.7	11 15.3	9 12.5
3歳	121 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 9.1	22 18.2	15 12.4	20 16.5	13 10.7	9 7.4
4歳	116 100.0	0 0.0	2 1.7	1 0.9	3 2.6	18 15.5	20 17.2	23 19.8	12 10.3	8 6.9
5歳	99 100.0	0 0.0	1 1.0	3 3.0	7 7.1	17 17.2	18 18.2	12 12.1	6 6.1	5 5.1

注：「11 時間以上」の結果は、現在、希望とも回答者 5%未満（非表示）

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

○ 利用開始時間は、現在、希望ともに「8時～9時」ないし「9時～10時」が多くなっています。

	合計	6時より前	6時～7時	7時～8時	8時～9時	9時～10時	10時～11時	11時以降	未回答
現在	485 100.0	0 0.0	0 0.0	45 9.3	121 24.9	262 54.0	28 5.8	14 2.9	15 3.1
希望	485 100.0	0 0.0	0 0.0	36 7.4	117 24.1	196 40.4	15 3.1	11 2.3	110 22.7

○ 利用終了時間は、0～2歳では現在と希望がほぼ同じですが、3歳以上では希望の方がやや遅くなっています。

現在	合計	15時より前	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	19時～20時	20時～21時	21時～22時
全体	485 100.0	190 39.2	39 8.0	57 11.8	112 23.1	62 12.8	6 1.2	0 0.0	0 0.0
0歳	29 100.0	7 24.1	3 10.3	8 27.6	4 13.8	4 13.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
1歳	47 100.0	8 17.0	2 4.3	11 23.4	20 42.6	3 6.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
2歳	72 100.0	13 18.1	1 1.4	13 18.1	19 26.4	20 27.8	2 2.8	0 0.0	0 0.0
3歳	121 100.0	55 45.5	14 11.6	7 5.8	25 20.7	16 13.2	1 0.8	0 0.0	0 0.0
4歳	116 100.0	58 50.0	12 10.3	14 12.1	24 20.7	6 5.2	1 0.9	0 0.0	0 0.0
5歳	99 100.0	48 48.5	7 7.1	4 4.0	20 20.2	13 13.1	2 2.0	0 0.0	0 0.0

希望	合計	15時より前	15時～16時	16時～17時	17時～18時	18時～19時	19時～20時	20時～21時	21時～22時
全体	485 100.0	31 6.4	73 15.1	71 14.6	115 23.7	56 11.5	18 3.7	8 1.6	2 0.4
0歳	29 100.0	3 10.3	2 6.9	6 20.7	4 13.8	3 10.3	1 3.4	1 3.4	0 0.0
1歳	47 100.0	3 6.4	1 2.1	8 17.0	15 31.9	6 12.8	1 2.1	0 0.0	0 0.0
2歳	72 100.0	6 8.3	0 0.0	4 5.6	21 29.2	13 18.1	8 11.1	0 0.0	1 1.4
3歳	121 100.0	10 8.3	28 23.1	14 11.6	26 21.5	16 13.2	3 2.5	1 0.8	0 0.0
4歳	116 100.0	3 2.6	23 19.8	22 19.0	31 26.7	10 8.6	1 0.9	1 0.9	1 0.9
5歳	99 100.0	6 6.1	19 19.2	16 16.2	18 18.2	8 8.1	4 4.0	5 5.1	0 0.0

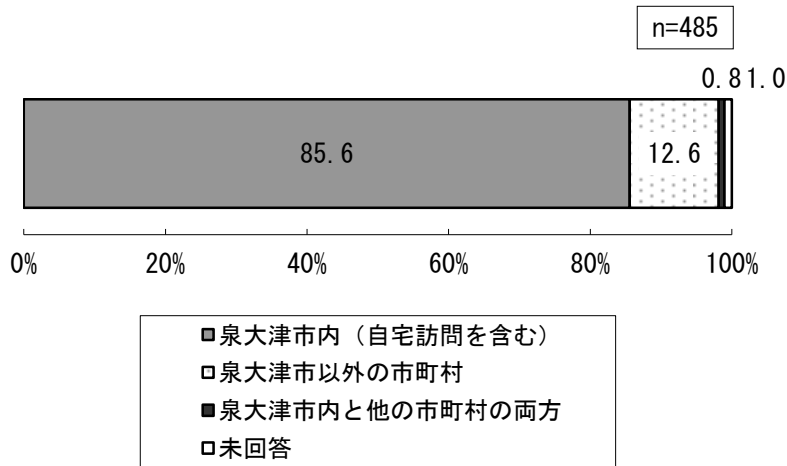
注：「22時以降」の結果は、現在、希望とも回答者なし（非表示）

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問12-3 問12で「1. 利用している」を選んだ方におうかがいします。現在、利用されている施設などはどこにありますか。（1つに○）

○ 利用している施設の場所は、「泉大津市内（自宅訪問を含む）」85.6%が最も多くなっています。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問12-4 問12で「1. 利用している」を選んだ方におうかがいします。幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用されている主な理由は何ですか。（1つに○）

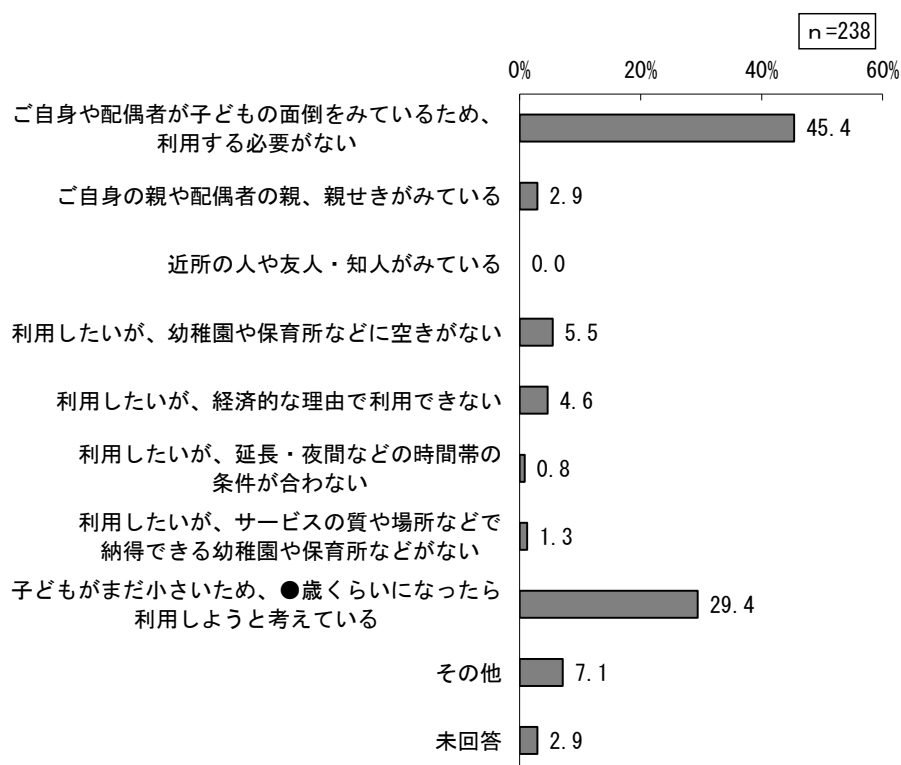
○ サービスを利用する理由は、「子どもの教育や発達のため」と「保護者が働いている」が多くなっています。

○ 年齢別のクロス集計結果をみると、0～2歳では「保護者が働いている」が最も多く、3歳以上では「子どもの教育や発達のため」が最も多くなっています。小学校区別では全体結果と概ね同じ傾向です。

	合計	子どもの教育や発達のため	保護者が働いている	保護者が働く予定である、または、仕事を探している	保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている	保護者に病気や障がいがある	保護者が学生である	その他	未回答
全体	485 100.0	251 51.8	217 44.7	4 0.8	0 0.0	1 0.2	0 0.0	8 1.6	4 0.8
0歳	29 100.0	12 41.4	14 48.3	1 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.9	0 0.0
1歳	47 100.0	9 19.1	33 70.2	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.4	1 2.1
2歳	72 100.0	14 19.4	53 73.6	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 4.2	1 1.4
3歳	121 100.0	72 59.5	48 39.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8
4歳	116 100.0	79 68.1	35 30.2	1 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.9
5歳	99 100.0	64 64.6	34 34.3	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 12-5 問 12 で「2. 利用していない」を選んだ方におうかがいします。幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない主な理由は何ですか。（1 つに○）

- サービスを利用していない理由は、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」45.4%が最も多くなっています。



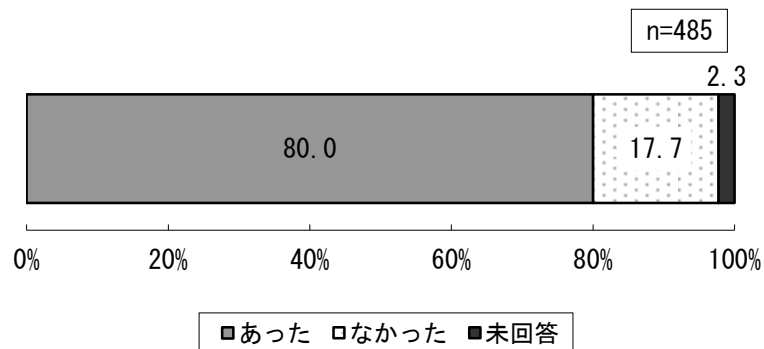
- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。
- 「子どもがまだ小さいため、■歳くらいになったら利用しようと考えている」と回答した方の利用しようと考えている子どもの年齢は0～2歳では「3歳」が最も多くなっています。

4. 病児・病後児保育の利用状況及び利用希望

問 13 平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた方（問 12 で「1. 利用している」を選んだ方）に、あて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。（1つに○）

<ニーズ量推計基礎データ>

○ 1年間にお子さんの病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかった経験について、「あった」80.0%、「なかった」17.7%です。

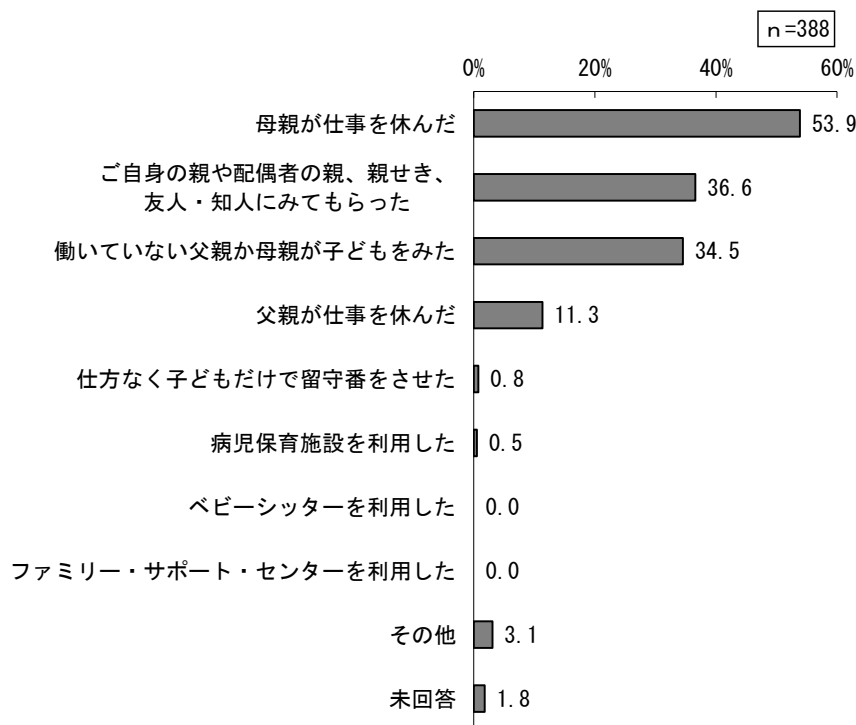


○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問13-1 問13で「1. あった」を選んだ方におうかがいします。この1年間に、あて名のお子さんが病気で幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法と、その日数をお答えください。（あてはまる番号すべてに○。枠内に具体的な数字（半日でも1日）を記入）

<ニーズ量推計基礎データ>

○ 経験ある方の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」53.9%が最も多く、「ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」36.6%、「働いていない父親か母親が子どもをみた（同居者を含む）」34.5%と続きます。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

○ 対処方法の上位3項目の休んだ日数は、いずれも「6日以上」が最も多くなっています。

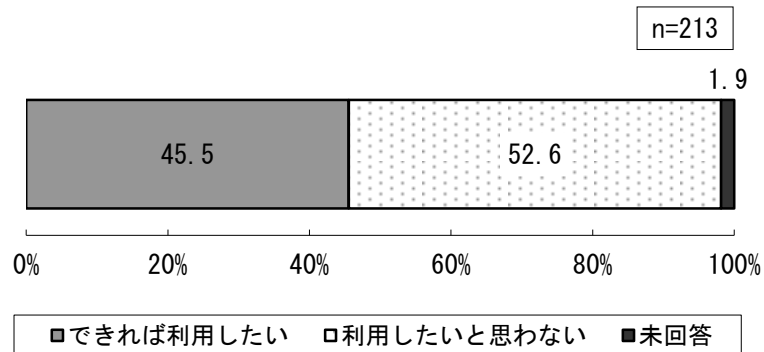
	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	未回答
母親	209 100.0	14 6.7	29 13.9	30 14.4	7 3.3	25 12.0	93 44.5	11 5.3
親せき、友人・知人	142 100.0	20 14.1	17 12.0	20 14.1	10 7.0	22 15.5	42 29.6	11 7.7
働いていない父親か母親	134 100.0	13 9.7	18 13.4	20 14.9	4 3.0	21 15.7	50 37.3	8 6.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

問13-2 問13-1で「1.」または「2.」を選んだ方におうかがいします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。（1つに○。枠内に具体的な数字を記入）

<ニーズ量推計基礎データ>

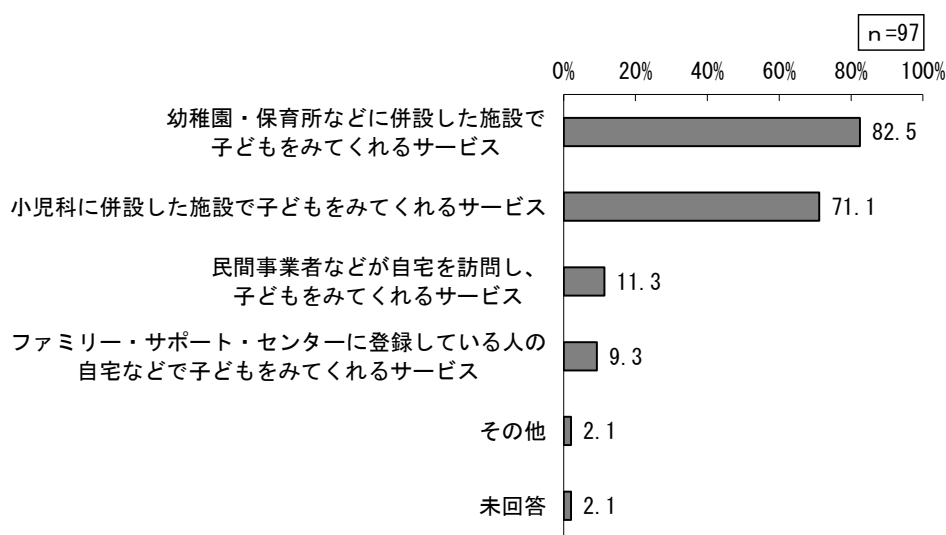
- 経験ある父親又は母親の中で病児・病後児保育の利用希望は、「できれば利用したい」45.5%、「利用したいと思わない」52.6%です。



- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、2歳では「できれば利用したい」が多くなっています。
- 病児・病後児保育の希望日数は「6日以上」48.5%が最も多くなっています。

問 13-3 問 13-2 で「1. できれば利用したい」を選んだ方におうかがいします。利用する場合、下記のいずれのサービスを利用したいですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 病児・病後児保育のサービス希望は、「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス」82.5%、「小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス」71.1%が多く、他を大きく上回っています。



- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

5. 定期的な教育・保育サービスの利用希望

問 14 幼稚園や保育所などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日（月曜日から金曜日）にあて名のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは定期的に利用したい施設やサービスをお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

<ニーズ量推計基礎データ>

- 定期的に利用したいサービスは、「幼稚園+幼稚園の預かり保育（通常就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらう）」、「認可保育所（市に申し込んで入る保育所）」、「幼稚園（通常就園時間）」の3項目が多く、次いで「認定こども園（施設の中に幼稚園と保育所がある施設）」と続きます。
- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

（表は次ページ）

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

	合計	幼稚園 （通常の 就園時間 だけ利 用）	幼稚園＋ 幼稚園の 預かり保 育（通常 の就園時 間に利用 し、さら に時間を 延長し て、定期 的に預 かってら う）	認可保育 所（市に 申し込ん で入る公 立保育所 や私立保 育園）	認定こど も園（施 設の中 に幼稚園 と保育所 がある施 設）	小規模な 保育施設 （主に3 歳未満の 子どもを おむね6 ～19人 預かる施 設で、市 が認可し たもの）	家庭的保 育（保育 士などが その自宅 などで子 どもを預 かるサー ビス）	事業所内 保育施設 （会社や 病院が主 に従業員 のために 子どもを 預かる施 設）
全体	746 100.0	236 31.6	301 40.3	266 35.7	183 24.5	44 5.9	29 3.9	56 7.5
0歳	132 100.0	39 29.5	40 30.3	64 48.5	39 29.5	11 8.3	4 3.0	6 4.5
1歳	120 100.0	42 35.0	43 35.8	41 34.2	43 35.8	10 8.3	4 3.3	9 7.5
2歳	118 100.0	25 21.2	39 33.1	56 47.5	31 26.3	10 8.5	5 4.2	11 9.3
3歳	126 100.0	42 33.3	62 49.2	40 31.7	26 20.6	2 1.6	6 4.8	11 8.7
4歳	120 100.0	52 43.3	58 48.3	38 31.7	29 24.2	7 5.8	3 2.5	10 8.3
5歳	105 100.0	35 33.3	57 54.3	27 25.7	15 14.3	4 3.8	7 6.7	9 8.6

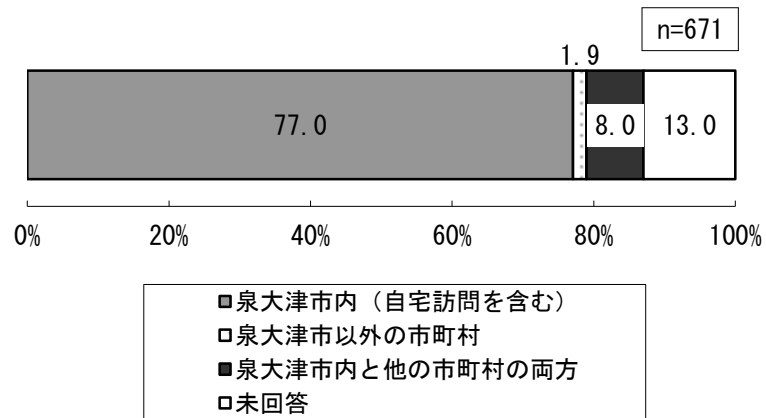
	合計	その他の 認可外の 保育施設	居宅訪問 型保育 （ベビー シッター などが自 宅を訪問 して子ど もをみて くれる サービ ス）	おやこ広 場、子育 て支援セ ンターな ど子育て の仲間が 集まる場	ファミ リー・サ ポート・ センター	特になし （利用す るつもり はない）	その他
全体	746 100.0	6 0.8	25 3.4	151 20.2	36 4.8	20 2.7	8 1.1
0歳	132 100.0	2 1.5	2 1.5	44 33.3	12 9.1	3 2.3	2 1.5
1歳	120 100.0	0 0.0	4 3.3	39 32.5	5 4.2	3 2.5	2 1.7
2歳	118 100.0	1 0.8	4 3.4	28 23.7	4 3.4	6 5.1	0 0.0
3歳	126 100.0	1 0.8	5 4.0	14 11.1	5 4.0	5 4.0	1 0.8
4歳	120 100.0	2 1.7	4 3.3	12 10.0	5 4.2	1 0.8	2 1.7
5歳	105 100.0	0 0.0	6 5.7	14 13.3	5 4.8	2 1.9	1 1.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問14-1 問14で「13.」以外を選んだ方におうかがいします。利用したい施設などの希望する場所はどこですか。（1つに○）

○ 利用している施設の場所は、「泉大津市内（自宅訪問を含む）」77.0%が最も多くなっています。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

6. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

問 15 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）（1つに○。希望のある場合は枠内に具体的な数字を記入）（親族・知人による預かりは含みません）

- 土曜日の定期的なサービスの利用希望は、「利用する必要はない」61.1%が最も多く、「月に1～2回は利用したい」21.6%と続きます。
- 日曜日・祝日の定期的なサービス利用希望は、「利用する必要はない」74.9%です。

	合計	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	未回答
土曜日	746	456	78	161	51
	100.0	61.1	10.5	21.6	6.8
日曜日・祝日	746	559	15	105	67
	100.0	74.9	2.0	14.1	9.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。
- 土曜日の利用希望時間帯について、ほぼ毎週利用したい方、月に1～2回は利用したい方ともに「8時」から「19時」の間です。

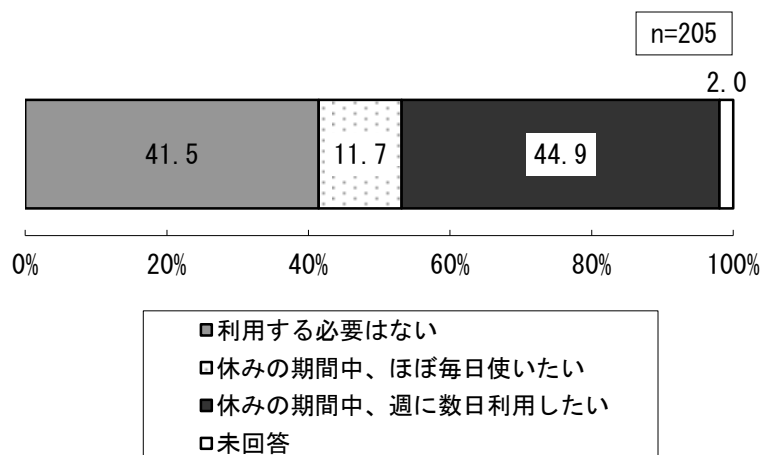
土曜日の利用希望	開始時間	終了時間
ほぼ毎週利用したい方の利用希望	8時～9時 41.0%	18時～19時 33.3%
	9時～10時 35.9%	17時～18時 25.6%
月に1～2回は利用したい方の利用希望	9時～10時 48.4%	17時～18時 35.4%
	8時～9時 30.4%	18時～19時 19.9%

- 日曜日・祝日の利用希望時間帯について、ほぼ毎週利用したい方は「7時」ないし「9時」から、「19時」の間です。月に1～2回は利用したい方は「8時」から「19時」の間です。

日曜日・祝日の利用希望	開始時間	終了時間
ほぼ毎週利用したい方の利用希望	9時～10時 46.7%	18時～19時 33.3%
	7時～8時 26.7%	
月に1～2回は利用したい方の利用希望	9時～10時 45.7%	17時～18時 32.4%
	8時～9時 30.5%	18時～19時 32.4%

問 16 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。夏休み・冬休みなど長期休暇中に、幼稚園の利用を希望しますか。（1つに○。希望のある場合は枠内に具体的な数字を記入）

- 幼稚園を利用している方の長期休暇期間の利用希望は、「休みの期間中、週に数日利用したい」44.9%、「利用する必要はない」41.5%、「休みの期間中、ほぼ毎日使いたい」11.7%です。



- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

- ほぼ毎日使いたい方の利用希望時間帯は、およそ「8時」から「19時」の間です。

- 週に数日利用したい方の利用希望時間帯は、およそ「9時」から「16時」ないし「18時」の間です。

利用したい方の利用希望	開始時間	終了時間
ほぼ毎日使いたい	8時～9時 41.7%	17時～18時 25.0%
	9時～10時 41.7%	18時～19時 20.8%
週に数日利用したい	9時～10時 80.4%	15時～16時 32.6%
		17時～18時 27.2%

7. 仕事と子育ての両立について

問17 あて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。（1つに○）
 また、「3.」「4.」を選んだ場合は、その理由を枠内の選択肢①～⑮の中から選び、その番号をすべて[]内に記入してください。

○ 出生時の育児休業取得の有無は、母親は「働いていなかった」55.9%が最も多く、父親は「育児休業を取らずに働いた」73.9%が最も多くなっています。

	合計	働いていなかった	育児休業を取った、あるいは、今取っている	育児休業を取らずに働いた	育児休業を取らずに離職した	未回答
母親	746 100.0	417 55.9	182 24.4	18 2.4	81 10.9	48 6.4
父親	746 100.0	5 0.7	35 4.7	551 73.9	2 0.3	153 20.5

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

<育児休業を取らずに働いた理由>

- 母親の理由は、「収入減となり、経済的に苦しくなる」44.4%が最も多く、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業の制度がなかった」22.2%と続きます。
- 父親の理由は、「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」32.7%が最も多く、「仕事が忙しかった」30.9%と続きます。

<育児休業を取らずに離職した理由>

- 母親の理由は「子育てや家事に専念するため」49.4%が最も多く、「仕事に戻るのが難しそうだった」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」23.5%と続きます。

（※父親の回答者は2名のため、掲載していない）

問 18 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。平日、休日ともに平均的な時間をお答えください。（枠内に数字を記入） また、その時間は十分だと思いますか。（1つに○）

- 子どもと一緒に過ごす時間は、母親は平日、休日ともに「12時間以上」が最も多くなっています。
- 父親は、平日は4時間未満が多く、休日は「12時間以上」が最も多くなっています。

<子どもと一緒に過ごす時間>

	平日	休日
母親	12時間以上 44.2%	12時間以上 83.1%
父親	1時間未満 15.3% 1時間以上～2時間未満 15.8% 2時間以上～3時間未満 18.2% 3時間以上～4時間未満 13.5%	12時間以上 55.5%

- 子どもと一緒に過ごす時間の満足度は、母親の満足度（十分だと思う+まあまあ十分だと思う）は76.4%です。
- 父親の満足度は42.9%、不満度（あまり十分だと思わない+不十分だと思う）39.8%と、同程度です。

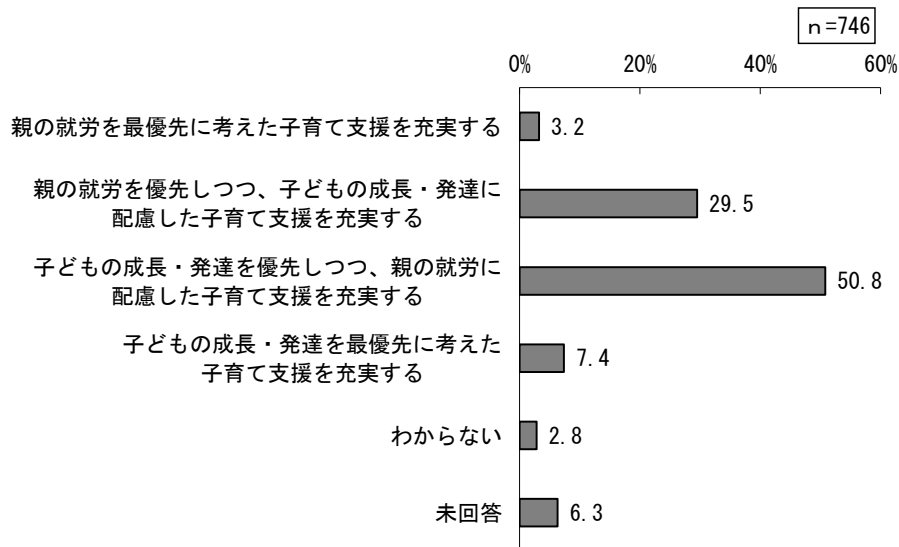
<子どもと一緒に過ごす時間の満足度>

	合計	十分だと思 う	まあまあ 十分だと思 う	あまり十 分だと思 わない	不十分だ と思 う	わからな い	未回答
母親	746 100.0	415 55.6	155 20.8	71 9.5	35 4.7	14 1.9	56 7.5
父親	746 100.0	118 15.8	202 27.1	163 21.8	134 18.0	22 2.9	107 14.3

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

問 19 市の子育て支援の充実に向けて、どのような考え方を基本にすべきだと思いますか。(1つに○)

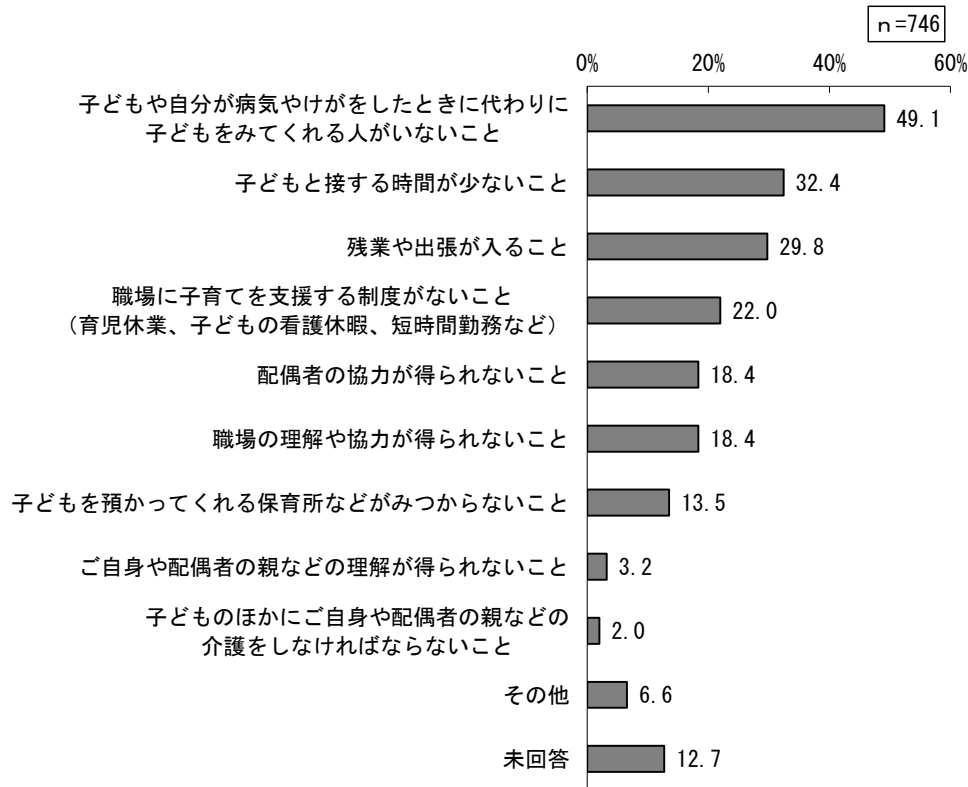
- 市の子育て支援の充実の基本的な考え方について、「子どもの成長・発達を優先しつつ、親の就労に配慮した子育て支援を充実する」50.8%が最も多く、「親の就労を優先しつつ、子どもの成長・発達に配慮した子育て支援を充実する」29.5%と続きます。



- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問 20 あなたが仕事と子育てを両立させる上での課題は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 仕事と子育てを両立させる上での課題は、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」49.1%が最も多く、「子どもと接する時間が少ないこと」32.4%、「残業や出張が入ること」29.8%と続きます。



- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

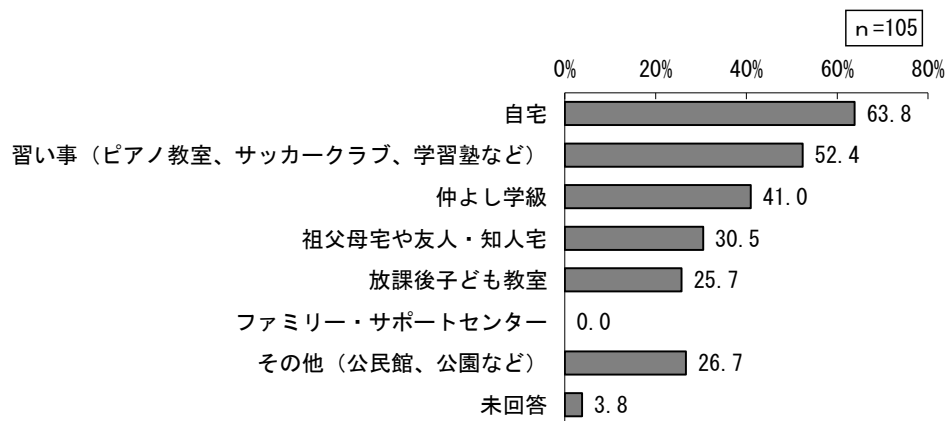
8. 小学校就学後の放課後の過ごし方の希望

※回答者は、あて名のお子さんが5歳の方（105人）

問 21 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。低学年と高学年のそれぞれについて、あてはまる番号すべてに○をつけて、[]内に希望する日数を数字でご記入ください。
また、仲よし学級の場合は利用希望時間を[]内に数字でご記入ください。（時間は、（9:00～18:00）のように24時間制で記入）

<ニーズ量推計基礎データ>

○ 小学校入学後の放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方の希望は、「自宅」63.8%が最も多く、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」52.4%、「仲よし学級」41.0%と続きます。



○ 市で実施する放課後子ども教室は週1～2日（低学年、高学年とも）、仲よし学級は週5日、時間は下校時から「18時」ないし「19時」（低学年、高学年とも）です。なお、会員同士の互助組織であるファミリー・サポート・センターへの希望はありませんでした。

放課後の居場所（平日）	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
放課後子ども教室（※1）	週1日 37.0% 週2日 25.9%	週1日 33.3% 週2日 14.8%
仲よし学級（※2）	週5日 67.4%	週5日 25.6%
下校時から	17時～18時 53.5% 18時～19時 27.9%	17時～18時 11.6% 18時～19時 25.6%
ファミリー・サポート・センター	回答者なし	回答者なし

※1「放課後子ども教室」は、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組。すべての小学生が利用できる。

※2「仲よし学級」は、保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供する。一定の負担が発生する。

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問21-1 問21で「5. 仲よし学級」を選んだ方におうかがいします。土曜日、日曜日・祝日それぞれの利用希望をお答えください。（それぞれ1つに○）

- 仲よし学級の土日の利用希望は、土曜日、日曜日・祝日ともに「利用するつもりはない」が最も多くなっています。
- 土曜日の利用希望は「低学年（1～3年生）だけ利用したい」16.3%、「低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）とも利用したい」32.6%です。
- 日曜日・祝日の利用希望は「低学年（1～3年生）だけ利用したい」4.7%、「低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）とも利用したい」14.0%です。

	合計	低学年（1～3年生）だけ利用したい	低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）とも利用したい	利用するつもりはない	未回答
土曜日	43 100.0	7 16.3	14 32.6	21 48.8	1 2.3
日曜日・祝日	43 100.0	2 4.7	6 14.0	32 74.4	3 7.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

9. 「一時預かり」の利用状況及び利用希望

①一時預かり

問 22 私用、ご自身の親や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。（幼稚園や保育所などの定期的な利用や、子どもが病気のときの保育施設などの利用は除く）あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数を枠内に数字で入れてください。

<ニーズ量推計基礎データ>

○ 不定期のサービス利用経験について、「利用していない」70.1%が最も多く、利用したサービスの中では「幼稚園の預かり保育」11.3%が多くなっています。

○ 学年別のクロス集計結果をみると、4歳以上で「幼稚園の預かり保育」がやや多くなっています。小学校区別は全体結果と概ね同じ傾向です。

	合計	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	未回答
全体	746 100.0	54 7.2	84 11.3	8 1.1	1 0.1	0 0.0	9 1.2	523 70.1	76 10.2
0歳	132 100.0	7 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	111 84.1	14 10.6
1歳	120 100.0	10 8.3	1 0.8	2 1.7	1 0.8	0 0.0	2 1.7	100 83.3	5 4.2
2歳	118 100.0	16 13.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 1.7	84 71.2	16 13.6
3歳	126 100.0	9 7.1	10 7.9	3 2.4	0 0.0	0 0.0	2 1.6	100 79.4	6 4.8
4歳	120 100.0	4 3.3	40 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	66 55.0	9 7.5
5歳	105 100.0	8 7.6	33 31.4	3 2.9	0 0.0	0 0.0	2 1.9	60 57.1	3 2.9

<利用した年間日数>

○ 幼稚園の預かり保育、ファミリー・サポート・センターの利用日数は幅広く、その他のサービスは「1日～2日」ないし「3日～5日」の利用が多くなっています。

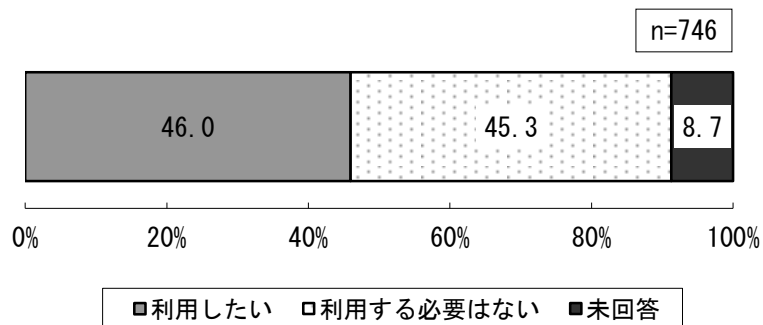
	合計	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	未回答
一時預かり	54 100.0	17 31.5	14 25.9	6 11.1	9 16.7	1 1.9	4 7.4	3 5.6
幼稚園の預かり保育	84 100.0	11 13.1	15 17.9	22 26.2	18 21.4	6 7.1	11 13.1	1 1.2
ファミリー・サポート・センター	8 100.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
トワイライトステイ	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	9 100.0	4 44.4	1 11.1	3 33.3	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

問 23 私用、ご自身の親や配偶者の親の通院、不規則な仕事などを理由とする「一時預かり」を1年間に何日くらい利用したいと思いますか。利用希望の有無について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい場合、利用したい目的ごとの番号に○をつけ、枠内に日数を記入し、合計の日数も記入してください。

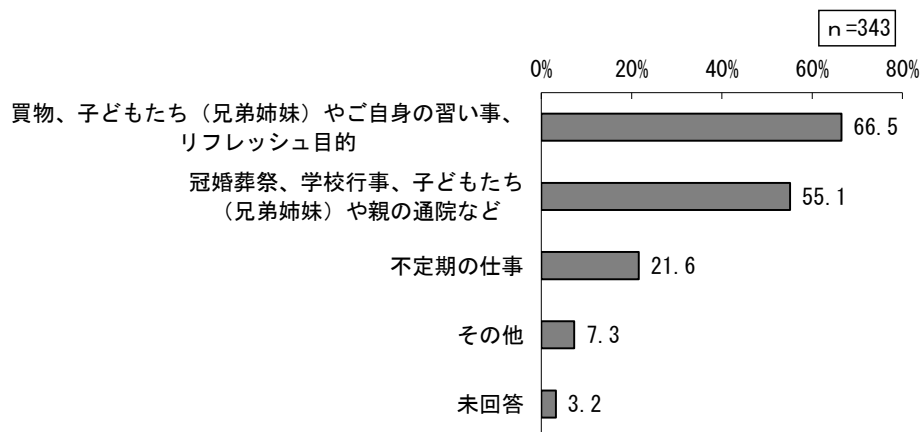
<ニーズ量推計基礎データ>

○ 私用やご自身の親や配偶者の親の通院、不規則な仕事などの理由から、子どもを一時的に預けるサービスの利用希望は、「利用したい」46.0%、「利用する必要はない」45.3%です。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

○ 一時預かりの利用希望者の目的は、「私用（買物、子供（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」66.5%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」55.1%が多くなっています。



Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

<希望する年間日数>

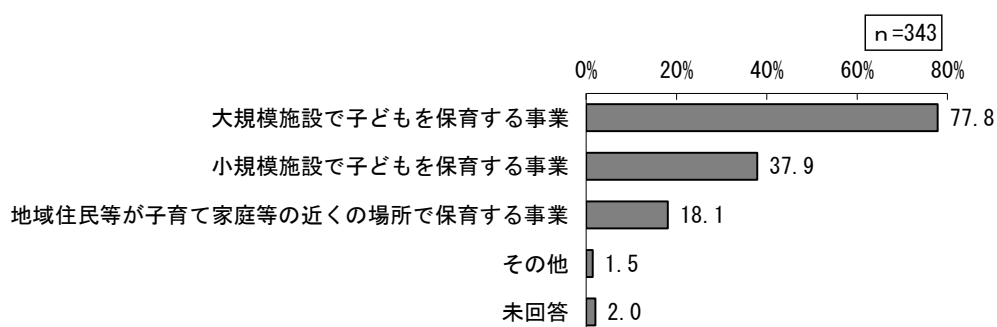
○ 目的別の希望日数をみると、それぞれに幅広い日数を希望しています。

	合計	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	未回答
買物、習い事、リフレッシュ目的	228 100.0	5 2.2	52 22.8	61 26.8	66 28.9	25 11.0	14 6.1	5 2.2
冠婚葬祭、学校行事等	189 100.0	22 11.6	69 36.5	57 30.2	24 12.7	4 2.1	2 1.1	11 5.8
不定期の仕事	74 100.0	6 8.1	11 14.9	16 21.6	11 14.9	7 9.5	20 27.0	3 4.1
その他	25 100.0	2 8.0	5 20.0	10 40.0	2 8.0	2 8.0	0 0.0	4 16.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

問23-1 問23で「1. 利用したい」を選んだ方におうかがいします。問23の目的であて名のお子さんを預ける場合、どのようなサービスを望みますか。（あてはまる番号すべてに○）

○ 私用やご自身の親や配偶者の親の通院、不定期的な仕事などの理由から、子どもを一時的に預けるサービスの希望は、「大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所）」77.8%が最も多く、他を大きく上回っています。



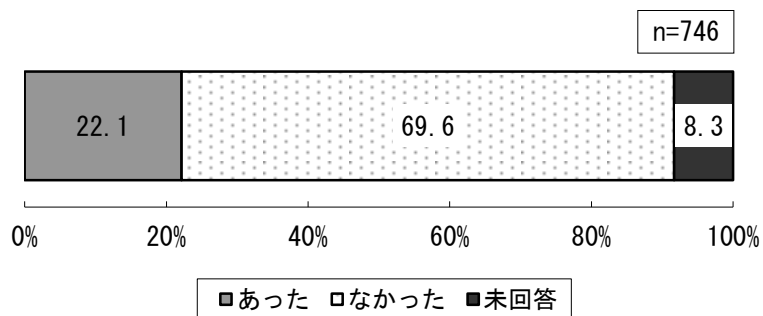
○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

②宿泊を必要とする一時預かり

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（あてはまるものすべてに○）それぞれの泊数について []内に数字でご記入ください。

<ニーズ量推計基礎データ>

- 1年間に冠婚葬祭や家族の病気など保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわないといけない経験（預け先が見つからなかった場合も含む）について、「あった」22.1%、「なかった」69.6%です。



- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。
- 経験のあった方の対処方法は、「ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」83.0%が最も多くなっています。

	合計	ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	ショートステイ（児童養護施設などで一定期間子どもを預かる事業）を利用した	「2」以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	165 100.0	137 83.0	0 0.0	0 0.0	28 17.0	0 0.0	4 2.4
0歳	23 100.0	20 87.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	0 0.0	0 0.0
1歳	30 100.0	24 80.0	0 0.0	0 0.0	5 16.7	0 0.0	1 3.3
2歳	30 100.0	26 86.7	0 0.0	0 0.0	5 16.7	0 0.0	1 3.3
3歳	25 100.0	20 80.0	0 0.0	0 0.0	5 20.0	0 0.0	0 0.0
4歳	27 100.0	20 74.1	0 0.0	0 0.0	6 22.2	0 0.0	1 3.7
5歳	30 100.0	27 90.0	0 0.0	0 0.0	4 13.3	0 0.0	1 3.3

Ⅱ 調査結果（Ⅱ－1 就学前児童）

○ 経験のあった方の対処方法ごとの宿泊数は「1泊」が最も多くなっています。

	合計	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊以上	未回答
親せき、友人・知人	137 100.0	39 28.5	24 17.5	16 11.7	13 9.5	17 12.4	23 16.8	5 3.6
仕方なく同行	28 100.0	8 28.6	4 14.3	1 3.6	1 3.6	2 7.1	5 17.9	7 25.0
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

問 24-1 問 24 で「1. ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」を選んだ方におうかがいします。その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つに○）

○ 泊りがけでみてもらう際の困難度は、「特に困難ではない」53.3%が最も多く、「どちらかというと困難」36.5%、「非常に困難」8.0%です。

	合計	非常に困難	どちらかという と困難	特に困難で はない	未回答
全体	137 100.0	11 8.0	50 36.5	73 53.3	3 2.2

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

10. 地域の子育て支援の利用状況及び利用希望

問 25 あて名のお子さんについて、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○。おおよその利用回数を枠内に記入）

<ニーズ量推計基礎データ>

- 地域子育て支援拠点事業（親が集まって過ごしたり、相談をする場）の利用状況は、「利用していない」67.4%が最も多く、「地域子育て支援拠点事業（おやこ広場、子育て支援センター）」19.8%、「その他類似の事業（幼稚園や保育所の園庭開放など）」11.9%です。
- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、0～2歳では「地域子育て支援拠点事業（おやこ広場、子育て支援センター）」の割合がやや多くなります。

	合計	地域子育て支援拠点事業 （おやこ広場、子育て支援センター）	その他類似の事業 （幼稚園や保育所の園庭開放など）	利用していない	未回答
全体	746 100.0	148 19.8	89 11.9	503 67.4	42 5.6
0歳	132 100.0	51 38.6	10 7.6	73 55.3	6 4.5
1歳	120 100.0	50 41.7	18 15.0	63 52.5	2 1.7
2歳	118 100.0	30 25.4	29 24.6	70 59.3	2 1.7
3歳	126 100.0	4 3.2	4 3.2	115 91.3	4 3.2
4歳	120 100.0	8 6.7	13 10.8	98 81.7	1 0.8
5歳	105 100.0	3 2.9	14 13.3	84 80.0	4 3.8

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示。

<各事業の利用頻度>

	週あたり回数	月あたり回数
地域子育て支援拠点事業	1回 12.2% 2回 15.5% (※未回答割合 60.8%)	1～2回 48.0% 3～5回 10.8%
その他類似の事業	5回 16.9% 1回 10.1% (※未回答割合 55.1%)	1～2回 48.3%

問 26 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○。希望する場合はおおよその利用回数を枠内に記入）

<ニーズ量推計基礎データ>

- 地域子育て支援拠点事業の利用意向は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」57.2%が最も多く、「利用していないが、今後利用したい」16.9%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」13.7%です。
- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、0歳では「利用していないが、今後利用したい」が、0～2歳では「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」がやや多くなっています。

	合計	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	未回答
全体	746 100.0	126 16.9	102 13.7	427 57.2	91 12.2
0歳	132 100.0	38 28.8	33 25.0	49 37.1	12 9.1
1歳	120 100.0	23 19.2	33 27.5	56 46.7	8 6.7
2歳	118 100.0	13 11.0	24 20.3	71 60.2	10 8.5
3歳	126 100.0	22 17.5	4 3.2	87 69.0	13 10.3
4歳	120 100.0	16 13.3	2 1.7	93 77.5	9 7.5
5歳	105 100.0	14 13.3	5 4.8	70 66.7	16 15.2

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示。

<利用希望>

	週あたり回数	月あたり回数
利用していないが、今後利用したい	1回、2回 各16.7% (※未回答割合 60.3%)	1～2回 44.4% 3～5回 15.9%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	5回 21.6% 1回 12.7% (※未回答割合 54.9%)	1～2回 29.4% 3～5回 23.5%

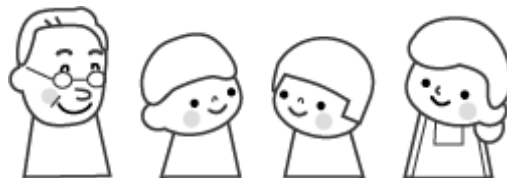
Ⅱ 調査結果（Ⅱ-1 就学前児童）

問 26-1 問 26 で「1.」または「2.」を選んだ方（地域子育て支援拠点事業を利用したい方）にお
うかがいします。地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用し
たいですか。（あてはまる番号 3 つまでに○）

- 地域子育て支援拠点事業で利用したいサービスは、「常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供」81.1%が最も多く、「子育てに関する相談・援助」46.5%、「地域の子育て関連情報の提供」36.8%が続きます。
- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、0～2歳では「保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談」が30%前後とやや多くなっています。

	合計	常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供	子育てに関する相談・援助	地域の子育て関連情報の提供	子育てに関する講習	地域に出向いての交流の場の提供（出張ひろば）	保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談	さまざまな世代との交流の場の提供	家庭への訪問支援	その他	未回答
全体	228 100.0	185 81.1	106 46.5	84 36.8	54 23.7	12 5.3	52 22.8	40 17.5	9 3.9	4 1.8	2 0.9
0歳	71 100.0	66 93.0	35 49.3	25 35.2	24 33.8	2 2.8	17 23.9	8 11.3	1 1.4	0 0.0	0 0.0
1歳	56 100.0	40 71.4	25 44.6	14 25.0	12 21.4	4 7.1	18 32.1	11 19.6	1 1.8	1 1.8	1 1.8
2歳	37 100.0	31 83.8	11 29.7	17 45.9	7 18.9	3 8.1	9 24.3	7 18.9	3 8.1	0 0.0	1 2.7
3歳	26 100.0	20 76.9	16 61.5	13 50.0	7 26.9	0 0.0	2 7.7	8 30.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
4歳	18 100.0	14 77.8	9 50.0	7 38.9	2 11.1	2 11.1	3 16.7	3 16.7	1 5.6	3 16.7	0 0.0
5歳	19 100.0	13 68.4	9 47.4	7 36.8	2 10.5	1 5.3	3 15.8	3 15.8	3 15.8	0 0.0	0 0.0

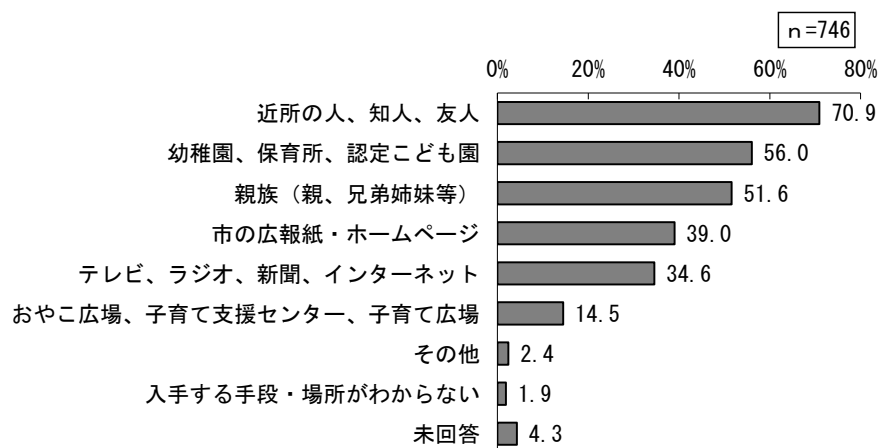
※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示。



11. 子育てに関する情報や事業の認知度などについて

問 27 子育てに関する情報をどのように入手していますか。（あてはまる番号3つまでに○）

○ 子育てに関する情報の入手先は、「近所の人、知人、友人」70.9%が最も多く、「幼稚園、保育所、認定こども園」56.0%、「親族（親、兄弟姉妹等）」51.6%が続きます。



○ 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問 28 子育て支援サービスの認知度・利用度についておうかがいします。下記の①～⑩の事業ごとに、A～Cそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

- 市の子育て支援事業全 10 項目の認知度は、「はい（知っている）」が 50%を超える項目は 7 項目です。認知度が低いのは「養育支援家庭訪問事業」「家庭教育に関する学級・講座」「子育ての総合相談窓口」です。
- 子育て支援事業の利用経験は、全 10 項目のうち、「保育所や幼稚園の園庭などの開放」「おやこ広場」の経験が多く、それ以外の 8 項目は「いいえ（利用経験なし）」が多くなっています。
- 子育て支援事業の利用希望の多いのは 4 項目です。利用経験が少なく、利用希望が多い項目は「市が発行する子育て支援情報誌（子育てガイドブック等）」「家庭教育に関する学級・講座」「子育ての総合相談窓口」です。

	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	69.0	24.7	37.9	53.4	31.2	54.8
②保健センターの情報・相談サービス	76.9	16.5	36.9	54.4	51.6	35.5
③家庭教育に関する学級・講座	19.2	74.8	5.9	83.9	38.1	48.9
④保育所や幼稚園の園庭などの開放	87.1	7.0	50.9	41.2	57.5	31.1
⑤勤労青少年ホーム	58.7	35.4	28.3	63.4	34.5	53.2
⑥子育ての総合相談窓口	41.0	53.2	3.1	87.3	42.0	45.4
⑦市が発行する子育て支援情報誌（子育てガイドブック等）	47.6	46.6	25.7	64.9	58.7	29.8
⑧養育支援家庭訪問事業	23.5	75.1	4.4	85.3	19.6	67.6
⑨おやこ広場（5ヶ所）	74.5	19.6	50.7	41.6	48.5	40.2
⑩子育て広場（保健センター）	80.3	13.8	40.5	52.1	41.8	46.9

※網掛けは割合の多い方を示す。未回答は非表示

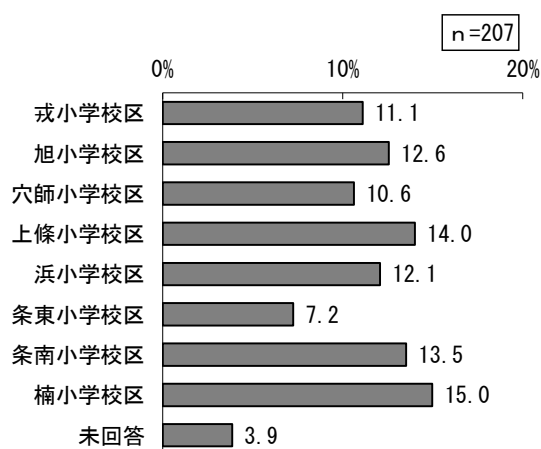
- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、0～1 歳では「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」の利用意向が 50%近くあります。

Ⅱ-2 小学生

1. 家族構成及び育児環境の状況

問1 あなたがお住まいの小学校区名をお答えください。（1つに○）

○ お住まいの小学校区別の回答者割合は、「条東小学校区」は7%台、その他の校区は10%台です。



○ 回答者の小学校区別割合は、実際の小学校区別割合と概ね同じ割合となっています。

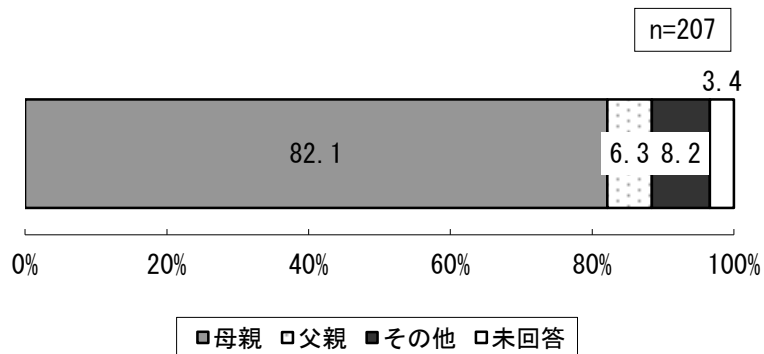
（参考）実際の小学校区別割合（h25.4.8）

戎	旭	穴師	上條	浜	条東	条南	楠
11.5%	14.8%	11.7%	12.9%	11.3%	9.4%	14.7%	13.6%

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

問2 調査にお答えいただく方はどなたですか。（あて名のお子さんからみた関係）（1つに○）

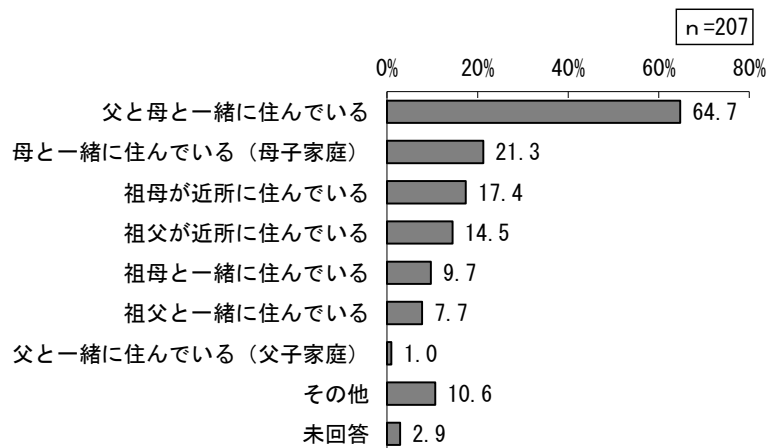
○ 調査への回答者は、「母親」82.1%です。



○ 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問3 あて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。（あて名のお子さんから見た関係）
また、近所に祖父母が住んでいますか。（あてはまる番号すべてに○）

○ 家庭の状況は、「父と母と一緒に住んでいる」64.7%が最も多く、「母と一緒に住んでいる（母子家庭）」21.3%が続きます。



○ 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

問4 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。（1つに○）

- お子さんの年齢は「1年生」～「6年生」まで14～17%台で概ね均等です。
- 回答者の小学校区別年齢割合は下表のとおりです。

	合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	未回答
全体	207 100.0	37 17.9	36 17.4	32 15.5	33 15.9	34 16.4	29 14.0	6 2.9
戎小学校区	23 100.0	4 17.4	5 21.7	4 17.4	3 13.0	4 17.4	3 13.0	0 0.0
旭小学校区	26 100.0	0 0.0	6 23.1	6 23.1	5 19.2	6 23.1	3 11.5	0 0.0
穴師小学校区	22 100.0	5 22.7	4 18.2	3 13.6	3 13.6	4 18.2	3 13.6	0 0.0
上條小学校区	29 100.0	7 24.1	6 20.7	2 6.9	4 13.8	4 13.8	6 20.7	0 0.0
浜小学校区	25 100.0	6 24.0	3 12.0	4 16.0	3 12.0	6 24.0	3 12.0	0 0.0
条東小学校区	15 100.0	3 20.0	2 13.3	3 20.0	3 20.0	1 6.7	3 20.0	0 0.0
条南小学校区	28 100.0	4 14.3	6 21.4	5 17.9	7 25.0	3 10.7	3 10.7	0 0.0
楠小学校区	31 100.0	8 25.8	4 12.9	5 16.1	4 12.9	6 19.4	4 12.9	0 0.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 回答した学年別割合は、実際の学年別割合と概ね同じ割合となっています。

（参考）実際の学年別児童数割合（h25.9.30）

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
15.4%	15.1%	16.1%	17.6%	17.3%	18.1%

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

問5 あて名のお子さんの子育てを主に行っている方はどなたですか。（あて名のお子さんからみた関係）（1つに○）

- 子育てを主に行っている方は、「主に母親」44.9%、「父母ともに」41.5%が多くなっています。
- 学年別のクロス集計結果をみると、1年生と6年生では「主に母親」がやや多くなっています。小学校区別の結果は全体結果と概ね同じ傾向です。

	合計	父母とも	主に父親	主に母親	主に祖父 母	その他	未回答
全体	207	86	2	93	6	13	7
	100.0	41.5	1.0	44.9	2.9	6.3	3.4
1年生	37	13	0	19	0	5	0
	100.0	35.1	0.0	51.4	0.0	13.5	0.0
2年生	36	21	0	13	2	0	0
	100.0	58.3	0.0	36.1	5.6	0.0	0.0
3年生	32	17	0	13	1	1	0
	100.0	53.1	0.0	40.6	3.1	3.1	0.0
4年生	33	15	0	16	0	2	0
	100.0	45.5	0.0	48.5	0.0	6.1	0.0
5年生	34	15	0	15	1	3	0
	100.0	44.1	0.0	44.1	2.9	8.8	0.0
6年生	29	5	2	17	2	2	1
	100.0	17.2	6.9	58.6	6.9	6.9	3.4

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

問6 日頃、あて名のお子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

- お子さんの面倒をみてもらえる人の有無は、「緊急のときや用事があるときに、ご自身の親や配偶者の親、親せきにみてもらえる」43.0%が最も多くなっています。
- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、5年生では「緊急のときや用事があるときに、子どもをみてもらえる友人や知人がいる」がやや多くなっています。

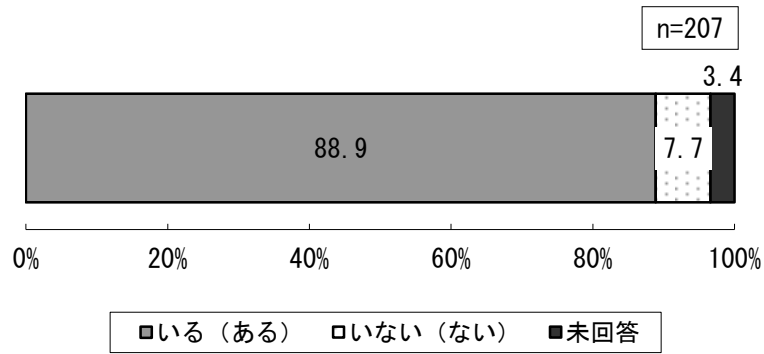
	合計	日常的にご自身の親や配偶者の親、親せきにみてもらえる	緊急のときや用事があるときに、ご自身の親や配偶者の親、親せきにみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる	緊急のときや用事があるときに、子どもをみてもらえる友人や知人がいる	いずれもない	未回答
全体	207 100.0	74 35.7	89 43.0	15 7.2	56 27.1	18 8.7	19 9.2
1年生	37 100.0	11 29.7	14 37.8	1 2.7	9 24.3	4 10.8	5 13.5
2年生	36 100.0	13 36.1	20 55.6	5 13.9	12 33.3	3 8.3	0 0.0
3年生	32 100.0	15 46.9	17 53.1	5 15.6	12 37.5	2 6.3	1 3.1
4年生	33 100.0	14 42.4	18 54.5	0 0.0	4 12.1	1 3.0	2 6.1
5年生	34 100.0	11 32.4	11 32.4	2 5.9	14 41.2	4 11.8	2 5.9
6年生	29 100.0	10 34.5	9 31.0	2 6.9	5 17.2	4 13.8	3 10.3

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

問7 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（1つに○）

- 気軽に相談できる人や相談できる場所の有無は、家庭の状況は、「いる（ある）」88.9%、「いない（ない）」7.7%です。

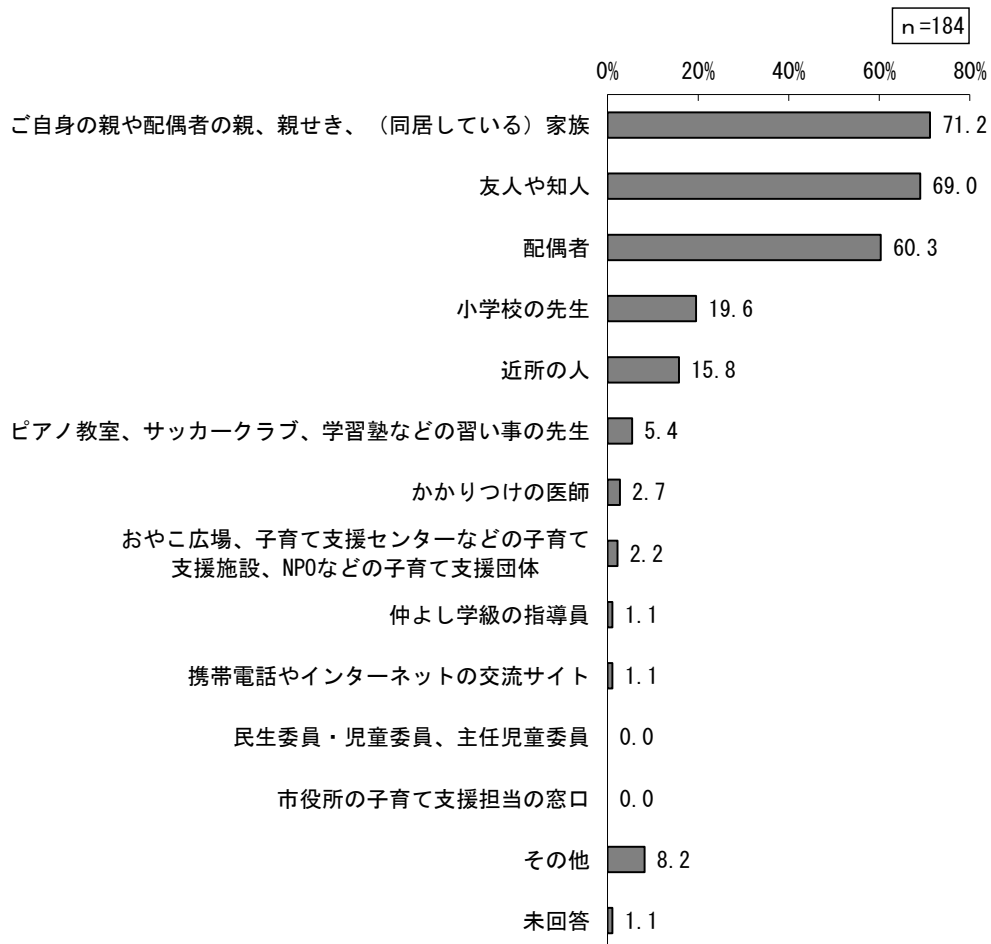


- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。



問7-1 問7で「1. いる（ある）」を選んだ方におうかがいします。気軽に相談できる人や場所はどこですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 気軽に相談できる人や相談できる場所の有無は、家庭の状況は、「ご自身の親や配偶者の親、親せき、（同居している）家族」71.2%、「友人や知人」69.0%、「配偶者」60.3%が多くなっています。



- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

2. 保護者の就労状況及び今後の意向

※この調査では、「フルタイム」は1週間に5日程度で1日に8時間程度の就労。「パート・アルバイト・内職」は「フルタイム」以外の就労とします。

問8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を、母親、父親それぞれについてお答えください。（ひとり親家庭の場合は該当する設問のみ回答）

- 母親の就労状況は「パート・アルバイト・内職などで働いている」38.4%が最も多く、「以前は就労していたが、現在は働いていない」23.7%、「フルタイムで働いている」17.4%と続きます。
- 父親の就労状況は、「フルタイムで働いている」61.4%です。

	合計	フルタイムで働いている	フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	パート・アルバイト・内職などで働いている	パート・アルバイト・内職などで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	以前は働いていたが、今は働いていない	これまで働いたことがない	未回答
母親	207	36	2	80	2	49	12	26
	100.0	17.4	1.0	38.6	1.0	23.7	5.8	12.6
父親	207	127	0	1	0	2	0	77
	100.0	61.4	0.0	0.5	0.0	1.0	0.0	37.2

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。
- 就学前児童の保護者と比べると、「パート・アルバイト・内職などで働いている」の割合が増えています

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

問9 問8の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

- 母親のパート・アルバイト等の方のフルタイムへの転換希望は、「パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望」59.8%が最も多く、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」28.0%と続きます。(※父親は未回答)

	合計	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望	パート・アルバイト・内職などをやめて子育てや家事などに専念したい	未回答
母親	82	5	23	49	2	3
	100.0	6.1	28.0	59.8	2.4	3.7
父親	1	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 就学前児童の保護者と比べると、「パート・アルバイト・内職などで働き続けることを希望」の割合が増えています。

問10 問8の(1)または(2)で「5.」または「6.」(就労していない方)を選んだ方にうかがいます。働きたいという希望はありますか。(1つに○。枠内に具体的な数字を記入)

- 現在は働いていない母親の就労希望は「すぐにでももしくは1年以内に希望」47.5%が最も多く、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」27.9%、「1年より先で、子どもが大きくなったら就労したい」18.5%と続きます。
- 現在は働いていない父親の就労希望は、「すぐにでももしくは1年以内に希望」100.0%です。

	合計	子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	1年より先、一番下の子どもが、●歳になったころに働きたい	すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	未回答
母親	61	17	11	29	4
	100.0	27.9	18.0	47.5	6.6
父親	2	0	0	2	0
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0

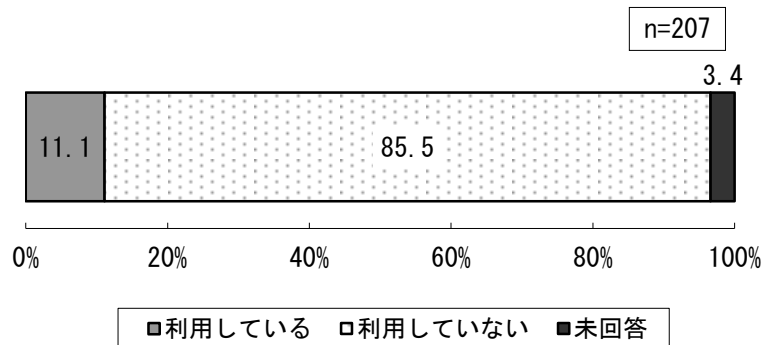
※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 「一番下の子どもが大きくなったら就労したい」の方の子どもが何歳になった時に就労したいかは、「6歳以上」が最も多くなっています。
- 「すぐにでも、もしくは1年以内に希望」の母親の希望する就労形態は「パートタイム、アルバイト・内職など」86.2%が多く、1週あたり就労日数は「4日」ないし「5日」、1日あたり就労時間は「5時間以上～6時間未満」52.0%、「4時間以上～5時間未満」24.0%が多くなっています。
- 就学前児童の保護者と比べると、「すぐにでももしくは1年以内に希望」の割合が増えています。

3. 仲よし学級の利用について

問 11 現在、平日（月曜日から金曜日）に、仲よし学級を利用していますか。（1つに○）

○ 平日（月曜日から金曜日）、仲よし学級の利用の有無は、「利用している」11.1%、「利用していない」85.5%です。



○ 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問 11-1 問 11 で「1. 利用している」を選んだ方におうかがいします。利用している仲よし学級について、(1) もっとも多いパターンとして現在の利用状況、(2) 希望としてはどのくらい利用したいかをそれぞれお答えください。（枠内に具体的な数字と時間帯を記入）

○ 仲よし学級の現在と希望を比べると、週あたり日数、1日あたり時間は希望の方がやや多くなっています。利用開始・終了時間はほぼ同じです。

	週あたり日数	1日あたり時間	開始時間	終了時間
現在	5日 52.2%	3時間未満 34.8% 8時間以上～9時間未満 30.4%	13時より前 30.4% 15時～16時 21.7%	17時～18時 82.6%

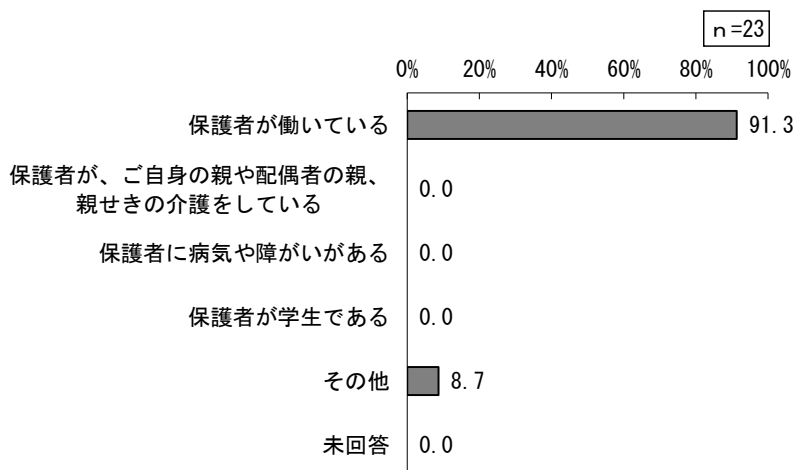


希望	5日 26.1% 6日以上 21.7%	3時間未満 8時間以上～9時間未満 9時間以上～10時間未満 13.0% (※未回答割合56.5%)	13時より前 34.8% (※未回答割合 56.5%)	17時～18時 30.4%
----	------------------------	---	--------------------------------	---------------

II 調査結果 (II-2 小学生)

問 11-2 問 11 で「1. 利用している」を選んだ方に引き続きおうかがいします。仲よし学級を利用する主な理由は何ですか。(1 つに○)

○ 仲よし学級を利用する理由は、「保護者が働いている」91.3%が最も多くなっています。



問 11-3 問 11 で「1. 利用している」を選んだ方に引き続きおうかがいします。土曜日と日曜日・祝日に、仲よし学級の利用希望はありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)(1 つに○。枠内に具体的な時間帯を記入)

○ 土曜日の仲よし学級の利用希望は、「利用するつもりはない」「利用したい」とともに 47.8%です。

○ 日曜日・祝日の仲よし学級の利用希望は、「利用するつもりはない」73.9%です。

	合計	利用するつもりはない	利用したい	未回答
土曜日	23	11	11	1
	100.0	47.8	47.8	4.3
日曜日・祝日	23	17	5	1
	100.0	73.9	21.7	4.3

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

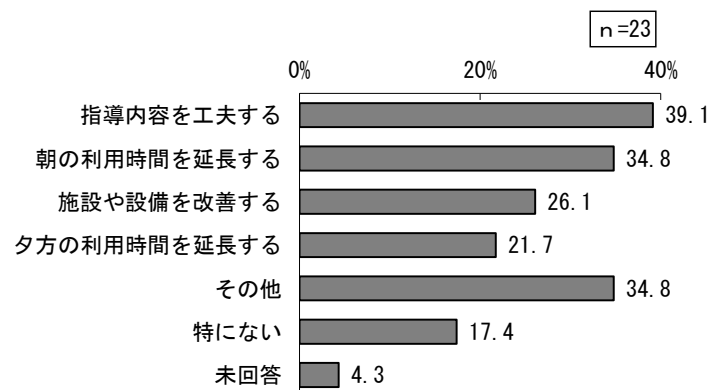
- 土曜日の利用希望時間帯は、「8時」ないし「9時」から、「18時」ないし「19時」です。
- 土曜日、日曜日・祝日の利用希望時間帯は、およそ「9時」からで、終了時間は幅広い希望があります。

<利用したい方の利用希望>

	開始時間	終了時間
土曜日	8時～9時 27.3% 9時～10時 45.5%	17時～18時 45.5% 15時より前、18時～19時 18.2%
日曜日・祝日	9時～10時 80.0%	15時より前 40.0% 15～16時、18時～19時、20時～21時 20.0%

問11-4 問11で「1. 利用している」を選んだ方に引き続きおうかがいします。現在通っている仲よし学級にどのようなことを希望しますか。（あてはまる番号すべてに○。枠内に具体的な時間を記入）

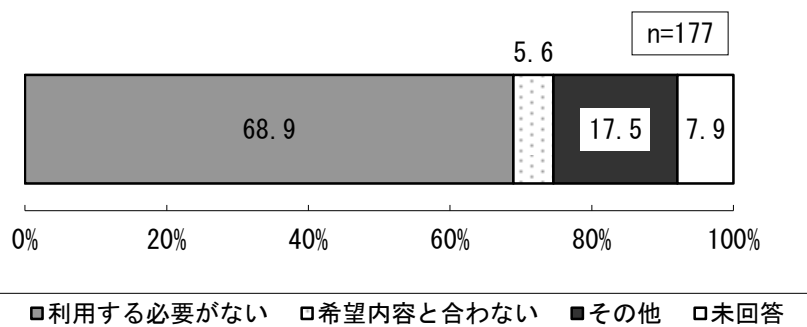
- 仲よし学級に期待することは、「指導内容を工夫する」39.1%、「朝の利用時間を延長する」34.8%をはじめ、幅広い希望があります。



(※「朝の利用時間」と「夕方の利用時間」の具体的な時間帯の回答はなかった。)

問 11-5 問 11 で「2. 利用していない」を選んだ方におうかがいします。仲よし学級を利用していない主な理由は何ですか。（1 つに○）

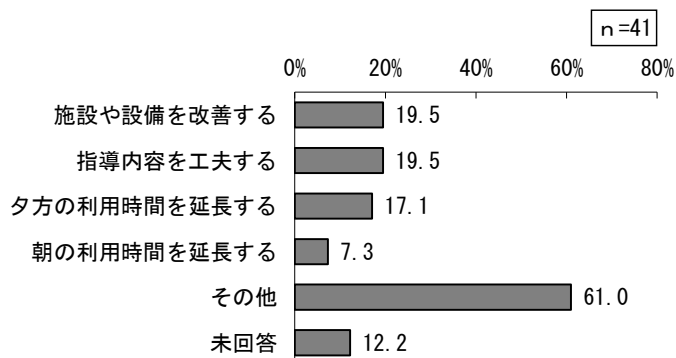
○ 仲よし学級を利用していない理由は、「利用する必要がある」68.9%が最も多くなっています。



○ 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

問 11-6 問 11-5 で「2」または「3」を選んだ方におうかがいします。仲よし学級にどのようなことを望みますか。（あてはまる番号すべてに○）

○ 仲よし学級に期待することは、「その他」61.0%が最も多くなっています。



○ 「その他」での主な意見をまとめると次のとおりです。

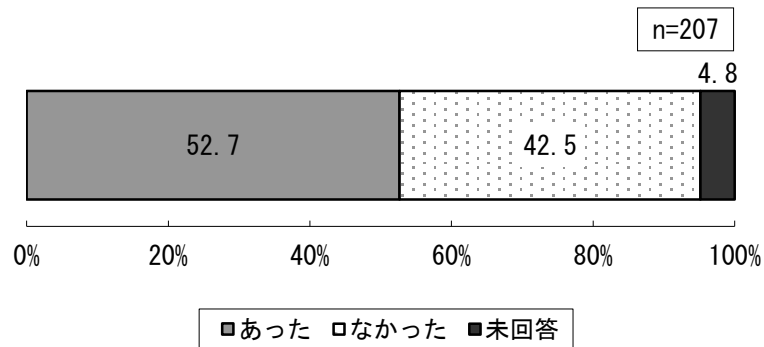
- ・高学年も利用できるようにしてほしい
- ・土曜日・夏休みなどの利用時間の延長
- ・定員人数を増やしてほしい
- ・一時預かり、単発・短期で利用したい

(※「朝の利用時間」と「夕方の利用時間」の具体的な時間帯の回答はなかった。)

4. 病児・病後児保育の利用状況及び利用希望

問12 あて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休んだことはありますか。(1つに○)

○ 1年間にお子さんの病気やケガで通常の保育サービスが利用できなかった経験について、「あった」52.7%、「なかった」42.5%です。

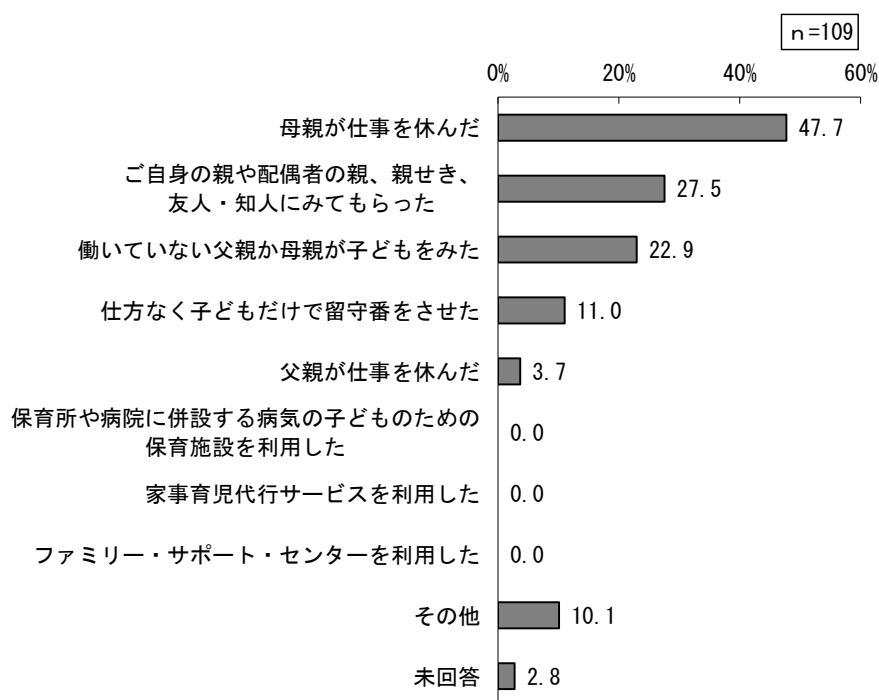


○ 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

II 調査結果（II-2 小学生）

問12-1 問12で「1. あった」を選んだ方におうかがいします。この1年間に、あて名のお子さんが病気で小学校を休んだ場合の対処方法と、その日数をお答えください。（あてはまる番号すべてに○。枠内に具体的な数字（半日でも1日）を記入）

- 経験ある方の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」47.7%が最も多く、「ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」27.5%、「働いていない父親か母親が子どもをみた（同居者を含む）」22.9%と続きます。



- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

- 対象方法上位3項目の休んだ日数は、いずれも「1日」が最も多くなっています。

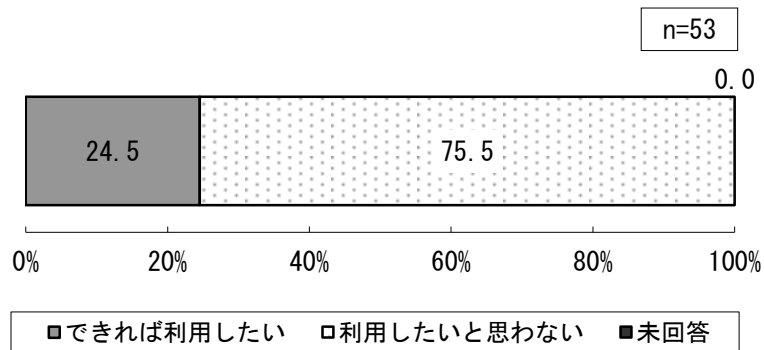
	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	未回答
母親	52	20	12	8	2	3	5	2
	100.0	38.5	23.1	15.4	3.8	5.8	9.6	3.8
親せき、友人・知人	30	17	4	4	1	1	2	1
	100.0	56.7	13.3	13.3	3.3	3.3	6.7	3.3
働いていない父親又は母親	25	5	4	4	1	3	4	4
	100.0	20.0	16.0	16.0	4.0	12.0	16.0	16.0

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

問12-2 問12-1で「1.」または「2.」を選んだ方におうかがいします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。（1つに○。枠内に具体的な数字を記入）

- 仕事を休んだ経験のある父親又は母親の中で病児・病後児保育の利用希望は、「できれば利用したい」24.5%、「利用したいとは思わない」75.5%です。



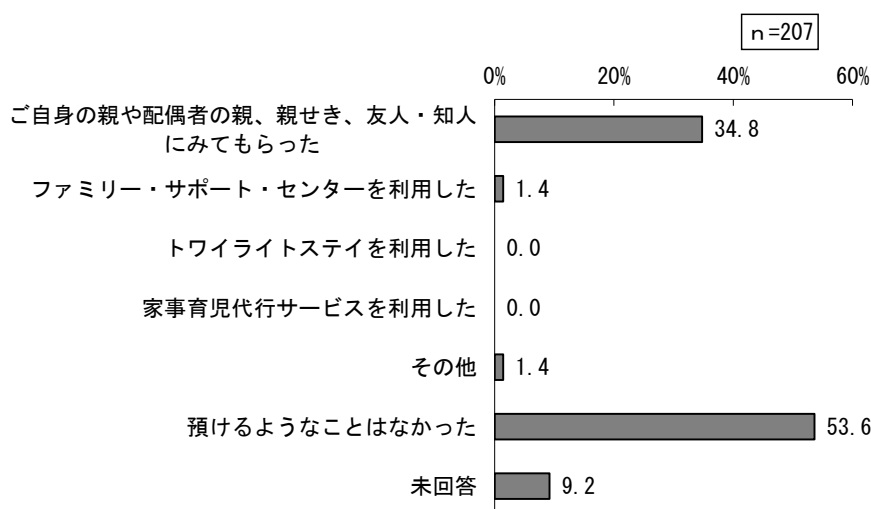
- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。
- 病児・病後児保育の希望日数（年間）は「2日」23.1%、「3日」15.4%が多くなっています。
- 就学前児童の保護者と比べると、「利用したいとは思わない」の割合が増えています。

5. 「一時預かり」の利用状況及び利用希望

①一時預かり

問 13 私用、ご自身の親や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（施設利用は除く）あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数を枠内に数字で入れてください。

○ 子どもを一時的に預けた経験は、「預けるようなことはなかった」53.6%が最も多く、「ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」34.8%と続きます。



○ 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

○ 利用した年間日数は、預け先によって日数は異なっています。

<利用した年間日数>

	合計	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	未回答
親せき、友人・知人	72 100.0	15 20.8	13 18.1	11 15.3	5 6.9	8 11.1	15 20.8	5 6.9
ファミリー・サポート・センター	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3

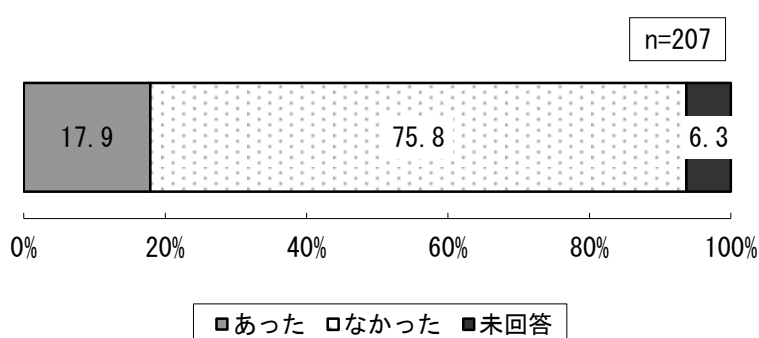
※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

②宿泊を必要とする一時預かり

問 14 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含む)

あったか、なかったかについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、あった場合、対処方法ごとの番号に○をつけ、枠内におおよその泊数を記入し、合計の日数も記入してください。

- 1年間に冠婚葬祭や家族の病気など保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわないといけない経験(預け先が見つからなかった場合も含む)について、「あった」17.9%、「なかった」75.8%です。



- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

- 経験のあった方の対処方法は、「ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」91.9%が最も多くなっています。

	合計	ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	ショートステイ(児童養護施設などで一定期間子どもを預かる事業)を利用した	「2」以外のサービス(家事代行サービスなど)を利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	37 100.0	34 91.9	0 0.0	0 0.0	1 2.7	3 8.1	0 0.0

- ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった方の、その宿泊数は「6泊以上」が最も多くなっています。

	合計	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊以上	未回答
親せき、友人・知人	34 100.0	7 20.6	6 17.6	5 14.7	2 5.9	2 5.9	11 32.4	1 2.9

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示。

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

問14-1 問14で「1. ご自身の親や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」を選んだ方におうかがいします。その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つに○）

- 泊りがけでみてもらう際の困難度は、「特に困難ではない」70.6%が最も多く、「どちらかというと困難」17.6%、「非常に困難」5.9%です。

	合計	非常に困難	どちらかというと困難	特に困難ではない	未回答
全体	34	2	6	24	2
	100.0	5.9	17.6	70.6	5.9

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示。

- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

6. 仕事と子育ての両立について

問 15 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。平日、休日ともに平均的な時間をお答えください。（枠内に数字を記入） また、その時間は十分だと思いますか。（1つに○）

- 子どもと一緒に過ごす時間は、母親は概ね4時間以上～6時間未満が多く、休日は「12時間以上」が最も多くなっています。
- 父親は、平日は3時間未満が多く、休日は「12時間以上」が最も多くなっています。

<子どもと一緒に過ごす時間>

	平日	休日
母親	5時間以上～6時間未満 16.9% 4時間以上～5時間未満 14.0% 6時間以上～7時間未満 同上	12時間以上 53.6%
父親	1時間以上～2時間未満 17.4% 1時間未満 11.1% 2時間以上～3時間未満 同上	12時間以上 30.4%

- 子どもと一緒に過ごす時間の満足度は、母親の満足度（十分だと思う+まあまあ十分だと思う）は59.0%です。
- 父親の満足度は30.9%、不満度（あまり十分だと思わない+不十分だと思う）28.5%と、同程度です。

<子どもと一緒に過ごす時間の満足度>

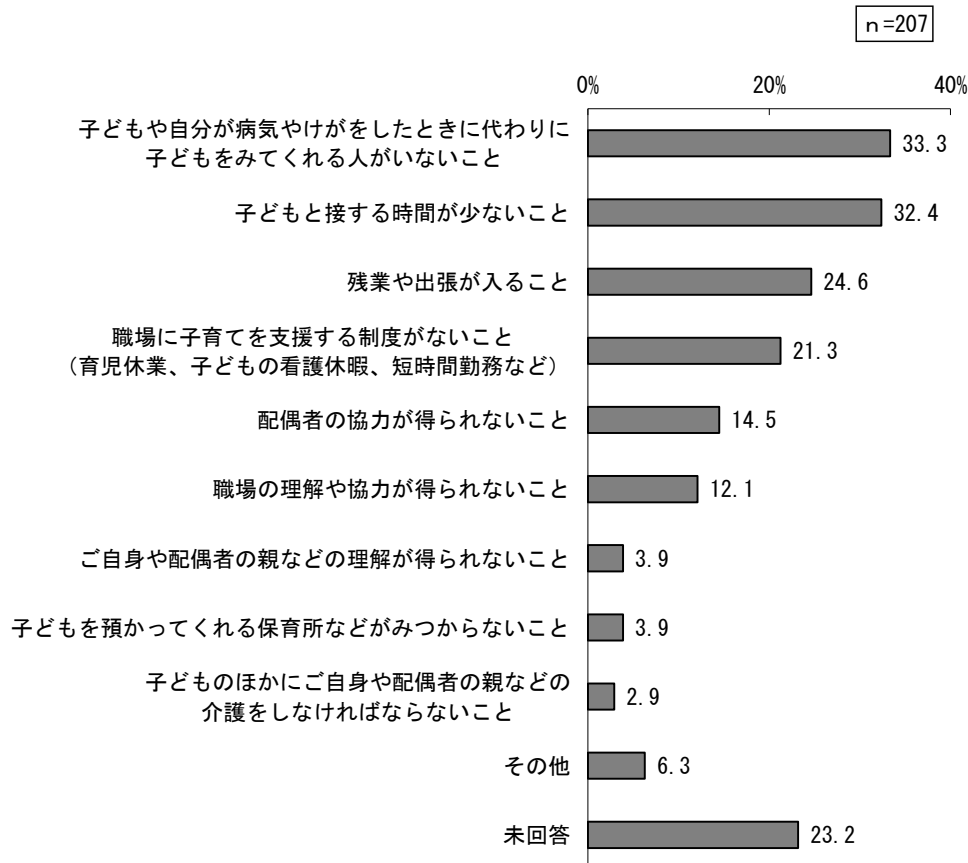
	合計	十分だと思う	まあまあ十分だと思う	あまり十分だと思わない	不十分だと思う	わからない	未回答
母親	207	73	49	31	19	5	30
	100.0	35.3	23.7	15.0	9.2	2.4	14.5
父親	207	25	39	30	29	6	78
	100.0	12.1	18.8	14.5	14.0	2.9	37.7

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 就学前児童の保護者と比べると、小学生保護者の方が子どもと一緒に過ごす時間、満足度ともに低下しています。

問 16 あなたが仕事と子育てを両立させる上での課題は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 仕事と子育てを両立させる上での課題は、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」33.3%、「子どもと接する時間が少ないこと」32.4%、「残業や出張が入ること」24.6%が多くなっています。

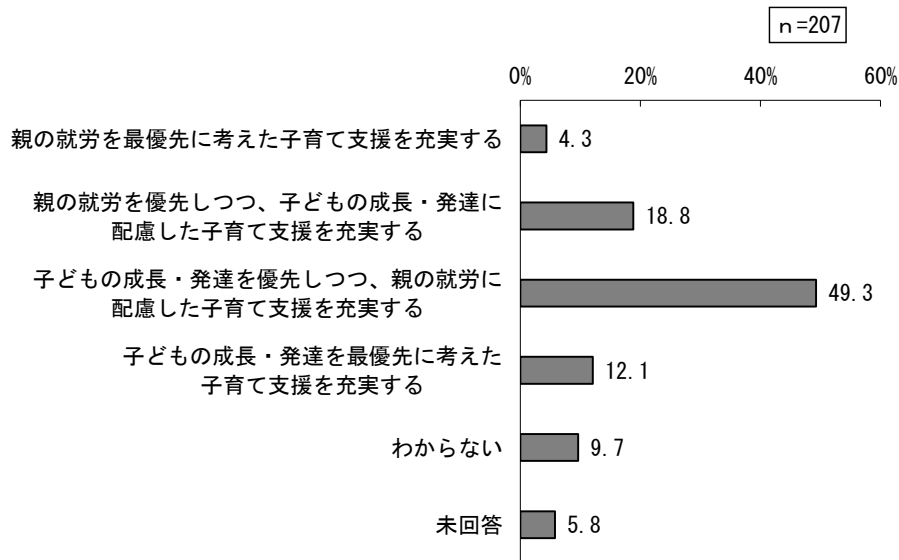


- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

- 就学前児童の保護者と比べても概ね同じ傾向です。

問17 市の子育て支援の充実に向けて、どのような考え方を基本にすべきだと思いますか。(1つに○)

- 市の子育て支援の充実の基本的な考え方について、「子どもの成長・発達を優先しつつ、親の就労に配慮した子育て支援を充実する」49.3%が最も多く、「親の就労を優先しつつ、子どもの成長・発達に配慮した子育て支援を充実する」18.8%と続きます。



- 年齢別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。
- 就学前児童の保護者と比べても概ね同じ傾向です。

7. 子どもの普段の過ごし方

問 18 平日の放課後および休日のあて名のお子さんの普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに、枠内の選択肢の中からあてはまる番号（①から⑩）を1つだけ選んで記入してください。

- 平日の放課後および休日の過ごし方の現状について、平日の14～16時は「授業などで学校にいる」、16～18時は「家や公園などで友だちと過ごす」、18～20時と20時以降は「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が最も多くなっています。
- 休日は「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が最も多くなっています。

平日	合計	授業などで学校にいる	仲よし学級で過ごす	保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	家事育児代行サービスなどを利用する	家や公園などで友だちと過ごす	公民館など公共の施設にいる	地域活動に参加する（子ども会活動、スポーツ活動）	学習塾や習い事へ行く	家で、ひとりで勉強などをする
14～16時	207 100.0	154 74.4	12 5.8	5 2.4	0 0.0	10 4.8	0 0.0	0 0.0	1 0.5	5 2.4
16～18時	207 100.0	1 0.5	16 7.7	32 15.5	0 0.0	83 40.1	0 0.0	1 0.5	38 18.4	15 7.2
18～20時	207 100.0	0 0.0	0 0.0	157 75.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	24 11.6	2 1.0
20時以降	207 100.0	0 0.0	0 0.0	164 79.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 2.9	1 0.5
休日	207 100.0	0 0.0	0 0.0	142 68.6	0 0.0	25 12.1	0 0.0	4 1.9	10 4.8	0 0.0

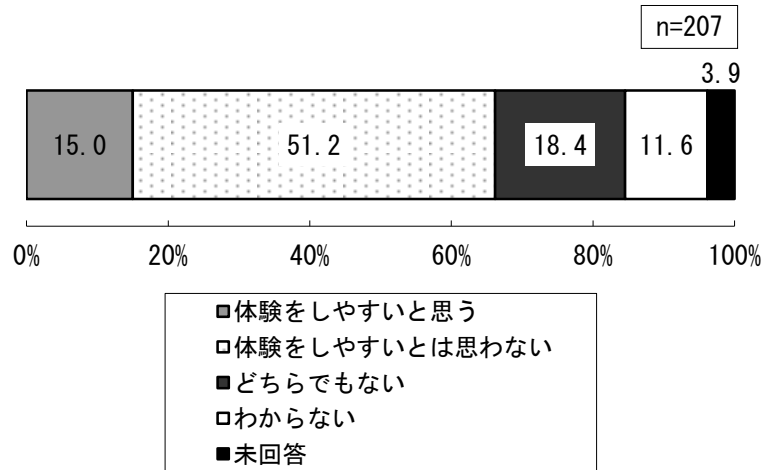
注：回答者数が少ないため、「その他」「未回答」は非表示

※上段は回答者数、下段は比率。網掛けは各項目の第1位表示

- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、18～20時では3年生以上では「学習塾や習い事へ行く」が1割半ばとやや多くなっています。

問19 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。（1つに○）

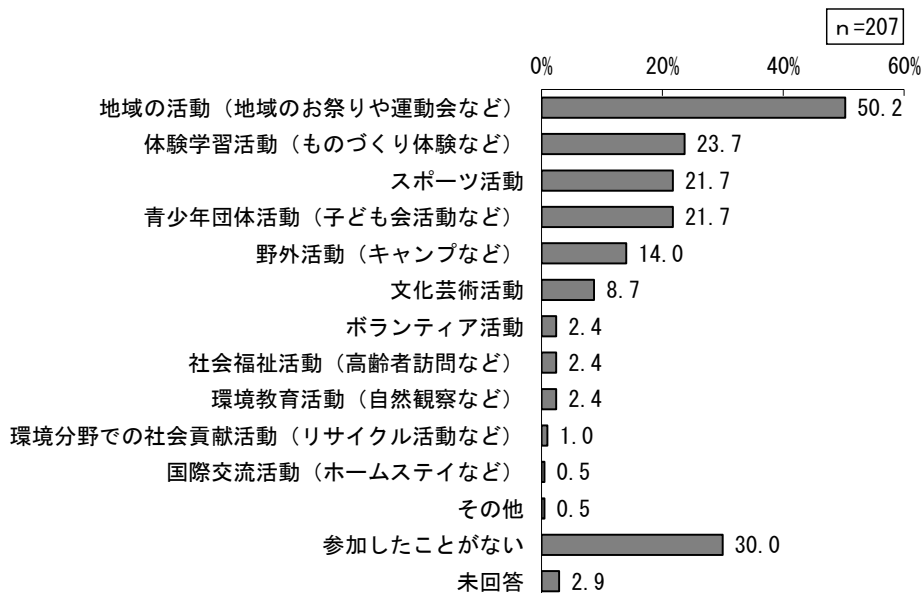
○ 子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であるかについて、「体験をしやすいとは思わない」51.2%が最も多くなっています。



○ 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、浜小学校区では「体験をしやすいと思う」が多くなっています。

問 20 あて名のお子さんが参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

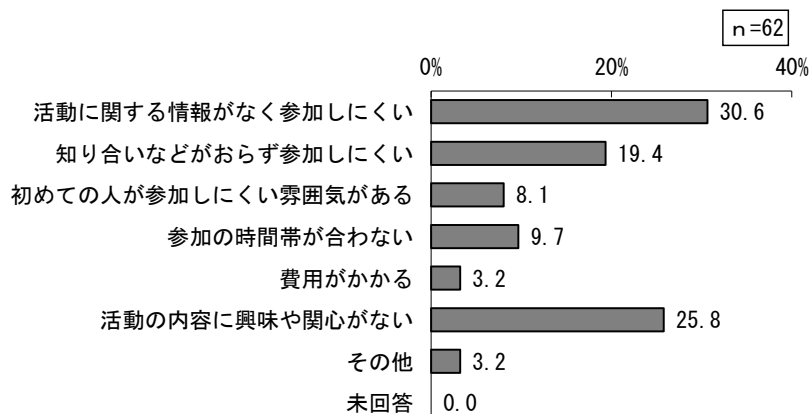
- 子どもの地域の自然体験、社会参加、文化活動の参加状況は、「地域の活動（地域のお祭りや運動会など）」50.2%が最も多く、「参加したことがない」30.0%、「体験学習活動（ものづくり体験など）」23.7%、「スポーツ活動」「青少年団体活動（子ども会活動など）」各21.7%と続きます。



- 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向ですが、上條小学校区と楠小学校区では「参加したことがない」が多く、浜小学校区では「青少年団体活動（子ども会活動など）」が多くなっています。

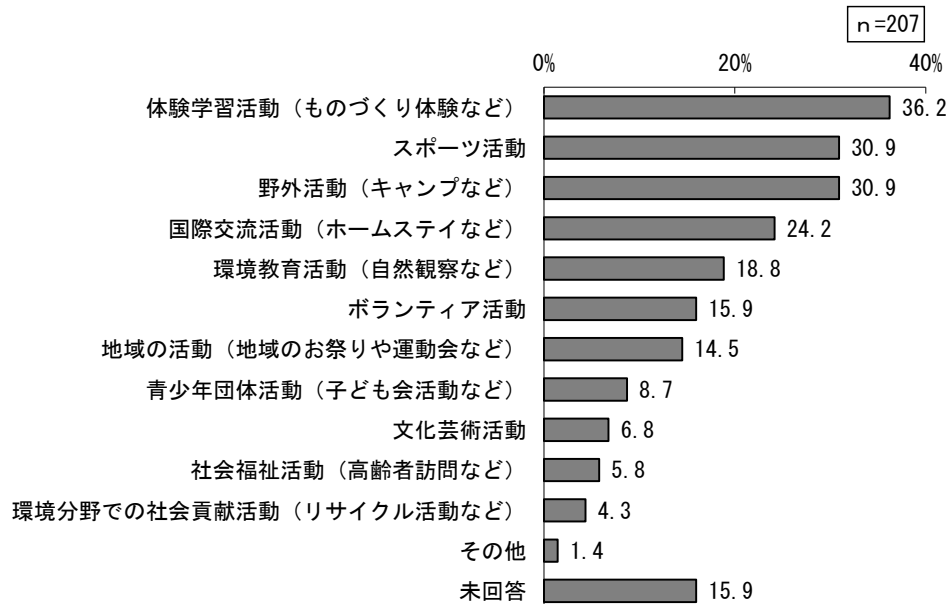
問 20-1 問 20 で「13. 参加したことがない」を選んだ方におうかがいします。あて名のお子さんがこれまで参加していない主な理由は何ですか。（1つに○）

- 参加したことの無い子どもの不参加理由について、「活動に関する情報がなく参加しにくい」30.6%が最も多く、「活動の内容に興味や関心がない」25.8%と続きます。



問 21 あて名のお子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。（あてはまる番号 3 つまでに○）

○ 子どもに参加させたい地域の自然体験、社会参加、文化活動は、「体験学習活動（ものづくり体験など）」36.2%、「スポーツ活動」「野外活動（キャンプなど）」各 30.9%が多くなっています。

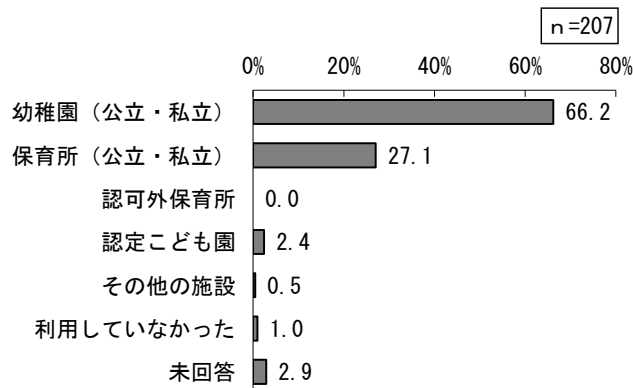


○ 学年別、小学校区別のクロス集計結果も全体結果と概ね同じ傾向です。

8. お子さんの就学前の教育・保育

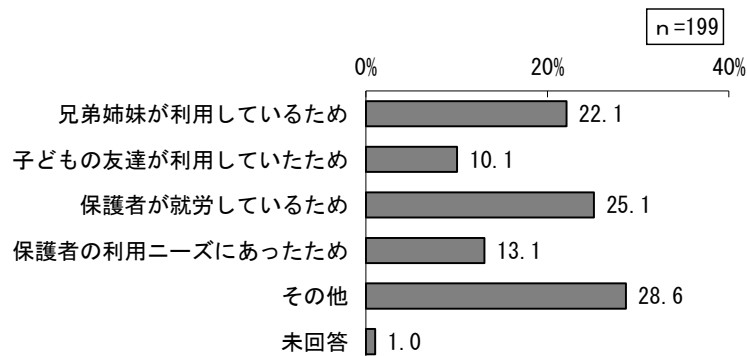
問 22 あて名のお子さんについて、就学前（0～5歳）に主にどこで教育・保育を受けていましたか。
（1つに○）

○ お子さんの就学前の教育・保育の状況は、「幼稚園（公立・私立）」66.2%が最も多く、「保育所（公立・私立）」27.1%と続きます。



問 22-1 問 22 で「1」から「5」までを選んだ方（いずれかを利用していた方）にうかがいます。
その施設を選んだ主な理由は何ですか。（1つに○）

○ 就学前の教育・保育を利用していた方の施設の選択理由について、「その他」28.6%が最も多く、「保護者が就労しているため」25.1%、「兄弟姉妹が利用しているため」22.1%と続きます。



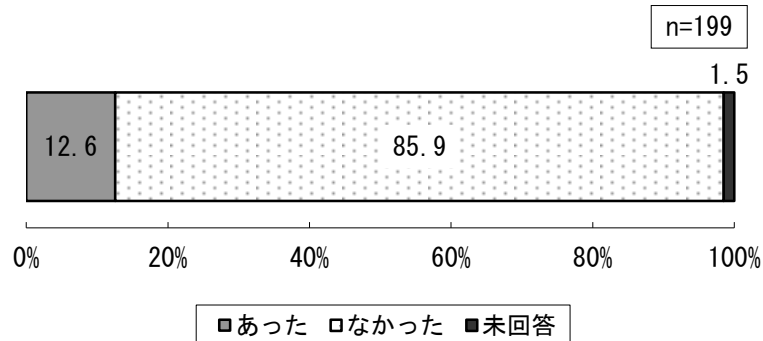
○ 「その他」での主な意見をまとめると次のとおりです。

- ・ 自宅から近かった
- ・ 方針が良い
- ・ 友だちをつくってあげるため

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

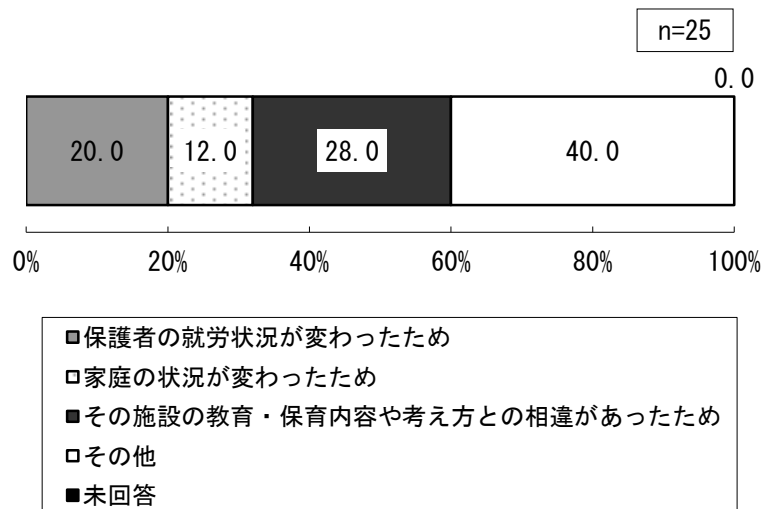
問 22-2 問 22 で「1」から「5」までを選んだ方（いずれかを利用していた方）にうかがいます。
年度途中で、他のところへ変更したいと思ったことがありましたか。（1つに○）

○ 年度途中で施設を変更したいと思ったことは、「あった」12.6%、「なかった」85.9%です。



問 22-3 問 22-2 で「1. あった」を選んだ方にうかがいます。年度途中で変更をしたいと思った主な理由は何ですか。（1つに○）

○ 年度途中で施設を変更したいと思った主な理由は、「その他」40.0%が最も多く、「その施設の教育・保育内容や考え方との相違があったため」28.0%、「保護者の就労状況が変わったため」20.0%と続きます。

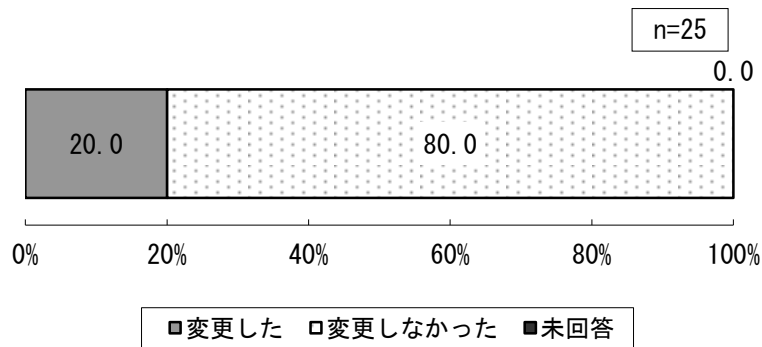


○ 「その他」に挙げられた意見は概ね次のとおりです。

- ・ 場所のこと（遠い、通勤に便利な場所にしたい）
- ・ 運営内容のこと（料金が低い、先生がなっていない、民営化で保育方針が変わった）
- ・ 上記以外（就労したい、親戚と同じ園に入れたい、小学校に向けて友達を増やたい）

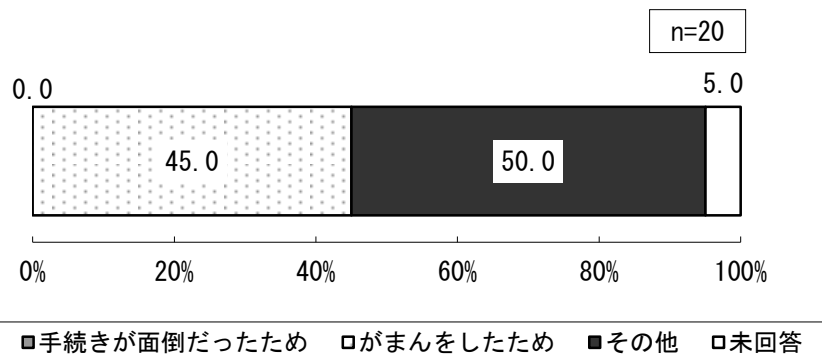
問 22-4 問 22-2 で「1. あった」を選んだ方にかがいます。実際に年度途中で変更をしましたか。（1つに○）

○ 年度途中で施設を変更したいと思った方のうち、実際に年度途中で変更したかについて、「変更した」20.0%、「変更しなかった」80.0%です。



問 22-5 問 22-4 で「2. 変更しなかった」を選んだ方にかがいます。変更をしなかった主な理由は何ですか。（1つに○）

○ 年度途中で施設を変更したいと思った方のうち、年度途中で変更しなかった方のその理由について、「その他」50.0%、「がまんをしたため」45.0%です。



○ 「その他」での主な意見をまとめると次のとおりです。

- ・子どもの友達が多かった、子どもが嫌がった
- ・先生が良かった

Ⅱ 調査結果（Ⅱ-2 小学生）

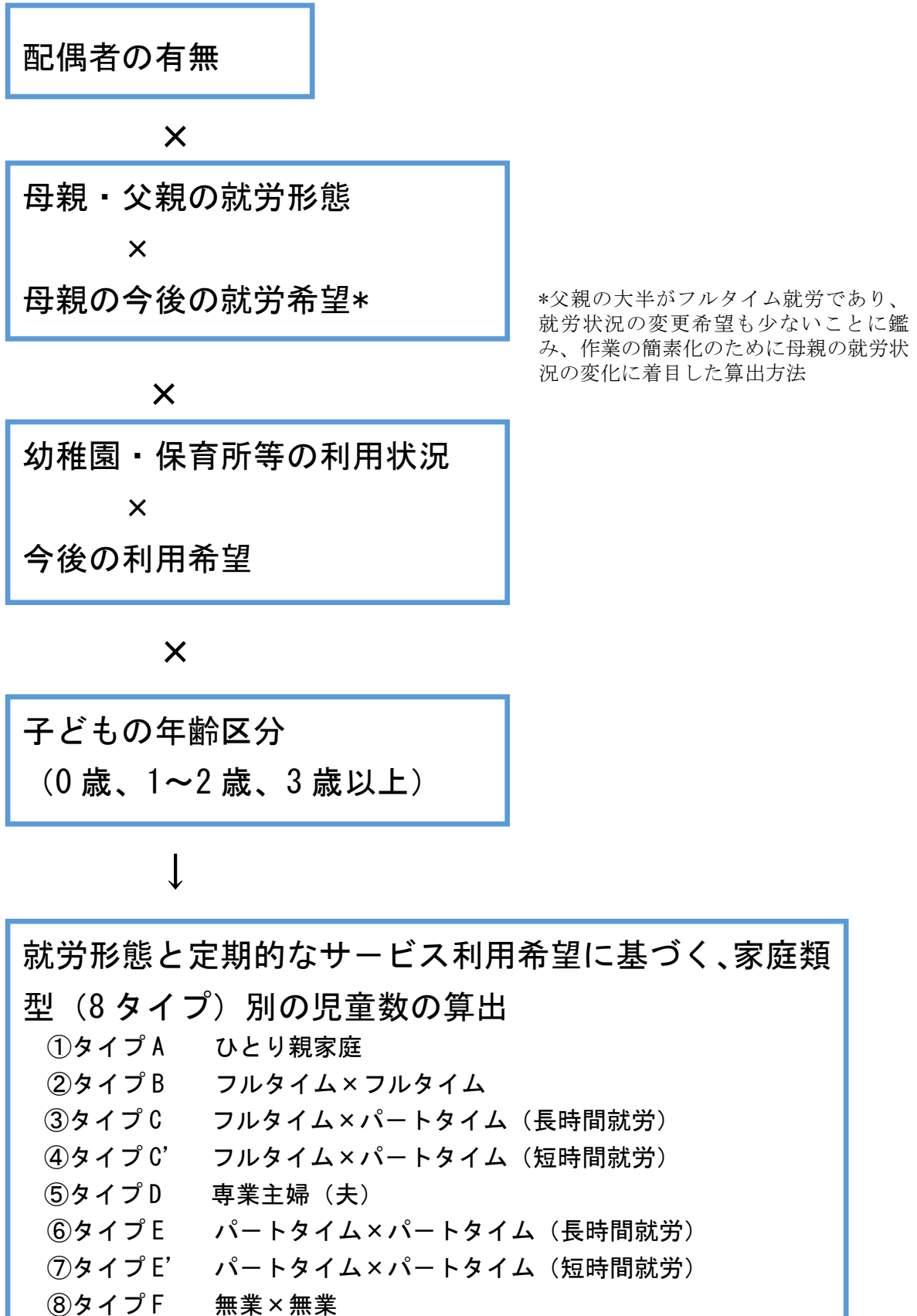
就学前児童 問 29、小学生 問 23

本市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書き下さい。（自由記入）

	主な意見・提案
就学前児童	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所待ちの解消、保育所の定員拡大 ・ 一時預かりの充実（土日、休日） ・ 3歳児の預かり保育の充実、時間延長（幼稚園） ・ 病児保育の充実 ・ 認定こども園についての情報提供 ・ 仲よし学級の時間延長、学年拡大 ・ 保育料の軽減、私立幼稚園就園の補助（助成）実施 ・ 乳幼児医療費助成の拡大（小学校卒業まで） ・ 公園の整備、遊具の更新 ・ 子育てがしやすい市である
小学生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全に遊べる場所の充実（公園、グラウンド、広場、外で遊ぶ場所） ・ 仲よし学級の時間延長、学年拡大、内容充実 ・ 子どもが病気の時に預かってくれる場所 ・ 学校のクーラー設置

(参考) 調査結果を用いたニーズ量推計手順概略

STEP 1 家庭類型別の就学前児童数の算出



STEP 2 教育・保育別ニーズ量の推計

該当する家庭類型 × 3 歳以上 ×
幼稚園又は認定こども園の希望 (= 利用意向率) × 年度別推計児童数*



1 号認定 (認定こども園及び幼稚園) の
計画年度別ニーズ量

*児童数推計値は実績から算出

該当する家庭類型 × 3 歳以上 ×
幼稚園の希望 (= 利用意向率) ×
年度別推計児童数*



2 号認定 (幼稚園の
希望が強い) の計画
年度別ニーズ量

該当する家庭類型 × 3 歳以上 ×
何らかのサービス利用希望 (= 利用
意向率) × 年度別推計児童数*



2 号認定 (認定こども園及び保育所) の
計画年度別ニーズ量

該当する家庭類型 × 0 歳、1~2 歳 ×
幼稚園以外の利用希望 (= 利用意向
率) × 年度別推計児童数*



3 号認定 (認定こども園及び保育所 + 地域型保育) の計画年度別ニーズ量

STEP 3 地域子ども・子育て支援事業ニーズ量の推計

該当する家庭類型 × 0～5 歳 ×
幼稚園以外の利用希望時間 (= 利用
意向率) × 年度別推計児童数*



① 時間外保育事業
(延長保育) の計画
年度別ニーズ量

*児童数推計値は実績から算出

該当する家庭類型 × 5 歳 ×
放課後児童クラブの低学年・高学年
別利用希望 (= 利用意向率) ×
年度別推計児童数*

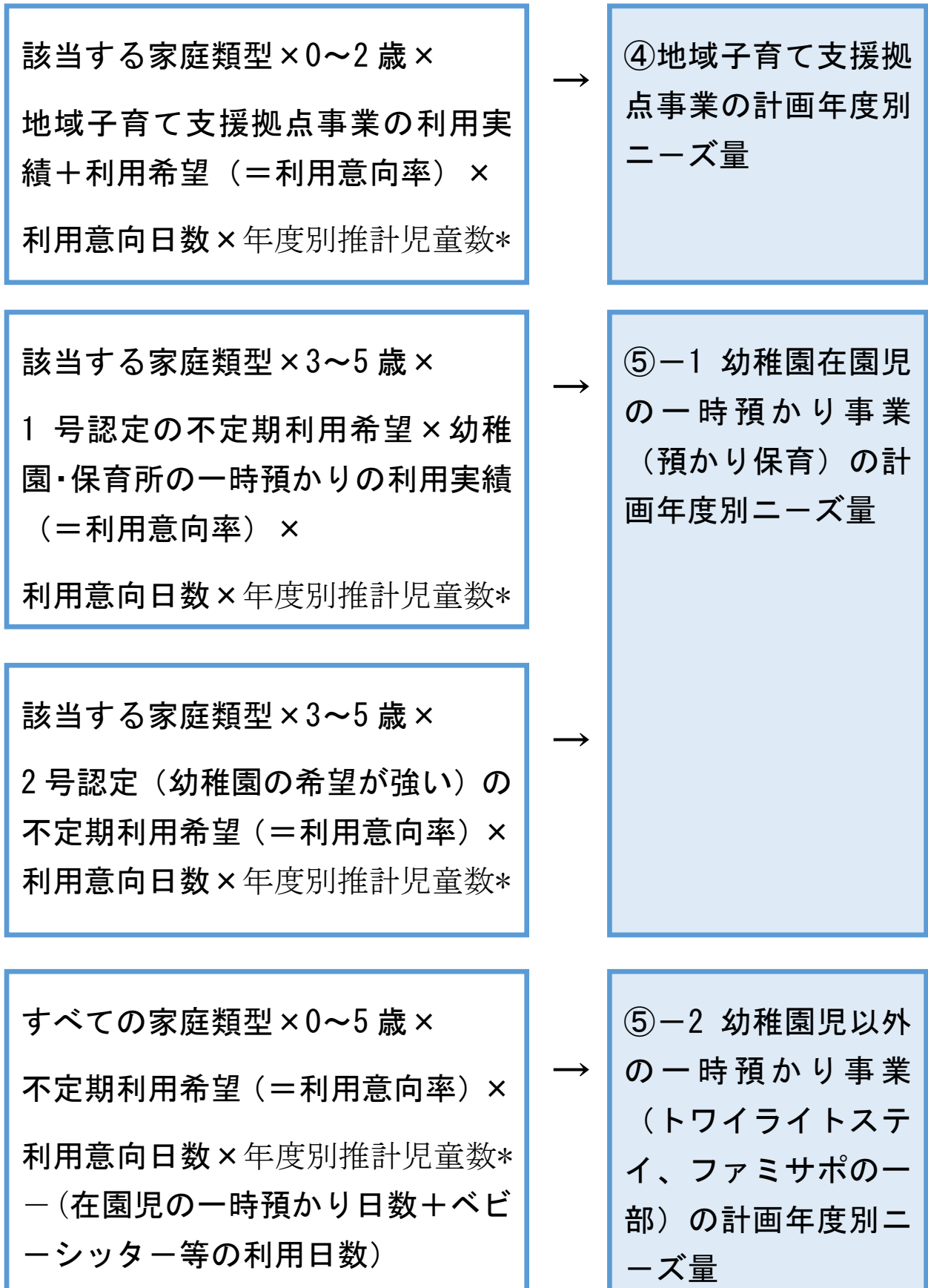


② 放課後児童健全育
成事業の計画年度別
ニーズ量

該当する家庭類型 × 0～5 歳 ×
子育て短期支援事業利用 + 仕方な
く留守番の実績 (= 利用意向率) ×
利用意向日数 × 年度別推計児童数*



③ 子育て短期支援事
業 (ショートステイ)
の計画年度別ニーズ
量



※トワイライトステイ：仕事等の理由により、休日や夜間に児童養護施設等で子どもを一時的に預かる事業

該当する家庭類型 × 0～5 歳 ×
病児・病後児保育の利用希望（＝利用意向率） ×
利用意向日数 × 年度別推計児童数*



⑥病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業]の計画年度別ニーズ量

すべての家庭類型 × 5 歳 ×
ファミリー・サポート・センターの低学年・高学年別利用希望（＝利用意向率） ×
利用意向日数 × 年度別推計児童数*



⑦就学児のファミリー・サポート・センターの計画年度別ニーズ量

※注

上記以外のニーズ量推計に必要な 4 事業（利用者支援事業、妊婦に対する健康診査、乳児家庭全戸訪問事業、養育支援訪問事業等）については、国で統一した算出方法は示されていない。